

伊勢崎市高校生・大学生アンケート報告書

令和5年9月
伊勢崎市

目次

1. アンケートの概要	2
2. 報告書の見方	5
3. アンケートの結果	9
(1) 回答者の属性（性別、居住地等）	10
(2) 住みやすさと定住意向	16
(3) 進路（就職進学）	28
(4) 結婚・子育て	35
(5) 現在と将来の市について	43
(6) 自由意見	51
4. 総括	53

1. アンケートの概要

高校生・大学生アンケート

アンケート実施概要

目的	第3次伊勢崎市総合計画の策定に当たり、将来の伊勢崎市を担う市内の高校、大学に通う若者の意見を把握することで、計画策定及び今後の市政運営に活用する基礎資料とするため。
対象	<ul style="list-style-type: none">伊勢崎市内の高等学校に在籍する高校2年生伊勢崎市内の大学に在籍する大学生
有効回答数	合計：1,465件（高校生：1,046件、大学生：419件）
調査期間	令和5年5月25日～令和5年6月16日
調査方法	対象者に調査依頼を配布し、インターネットで回答。

高校生・大学生アンケート

アンケート項目と回答形式

設問 No.	設問要旨	回答形式	クロス	単純集計 アウトプット
回答者の属性（性別、居住地等）				
1	性別	単一選択	-	円グラフ
2	学校	単一選択	-	円グラフ
3	現在学部または今後の進路	単一選択	-	円グラフ
4	現住所	単一選択	-	円グラフ
5	実家の所在地	単一選択	-	円グラフ
住みやすさと定住意向				
6	伊勢崎市の住みよさ	単一選択	・現住所	円グラフ
7	伊勢崎市の住みよい点	複数選択	・現住所	棒グラフ
8	伊勢崎市の住みにくい点	複数選択	・現住所	棒グラフ
9	今後の定住意向	単一選択	・現住所	円グラフ
10	長く住んでいたい理由	複数選択	-	棒グラフ
11	将来的に住んでみたい理由	複数選択	-	棒グラフ
12	あまり住みたくない理由	複数選択	-	棒グラフ
進路（就職進学）				
13	進学の際に重要だと思うこと	複数選択	-	棒グラフ
14	将来就きたい職業	複数選択	-	棒グラフ
15	働く場所を選ぶ際の考え	複数選択	・性別	棒グラフ
16	伊勢崎市の企業の認識	単一選択	・現住所	円グラフ

設問 No.	設問要旨	回答形式	クロス	単純集計 アウトプット
結婚・子育て				
17	結婚の意思	単一選択	・性別 ・今後の定住意向	円グラフ
18	結婚したくない理由	複数選択	・伊勢崎市の住みよさ	棒グラフ
19	子育ての意思	単一選択	-	円グラフ
20	子育てしたい人数	単一選択	-	円グラフ
21	子育てしたくない理由	複数選択	-	棒グラフ
現在と将来の市について				
22	伊勢崎市への愛着	単一選択	・伊勢崎市の住みよさ ・今後の定住意向	円グラフ
23	現在の伊勢崎市のイメージ	複数選択	・伊勢崎市の住みよさ	棒グラフ
24	将来の伊勢崎市のイメージ	複数選択	・今後の定住意向	棒グラフ
25	若い世代に魅力的な伊勢崎市になるために必要なこと	複数選択	-	棒グラフ
自由意見		自由回答	-	

2. 報告書の見方

Q6:あなたは、伊勢崎市の住みよさについて、どのように感じていますか。 あてはまる選択肢、1つを選んでください。

単一回答の設問

設問

住みやすさと定住意向

設問分類

-
-

結果に対するコメント

%は小数第二位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります

集計結果は「回答者全体」、「高校生のみ」、「大学生のみ」の3つの結果を表示します

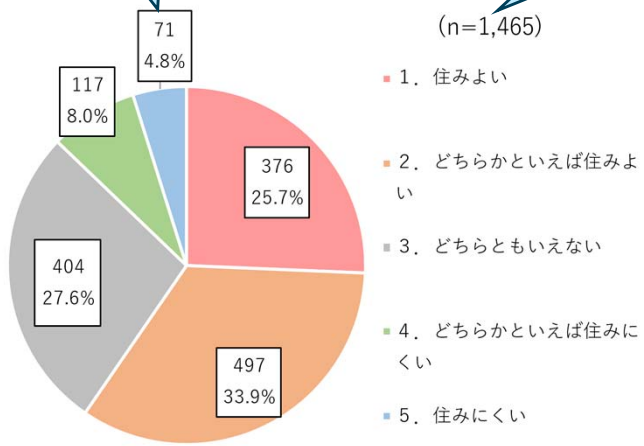
単一回答の設問は原則円グラフで表示します。選択肢が多い場合、横棒グラフにすることもあります

回答者全体

nは回答の総数を表します

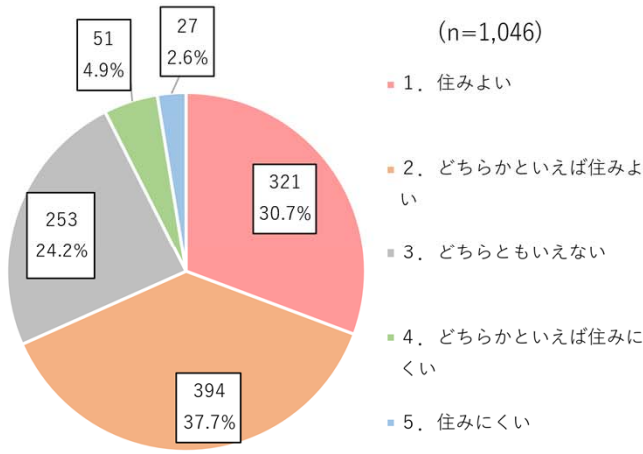
高校生のみ

大学生のみ



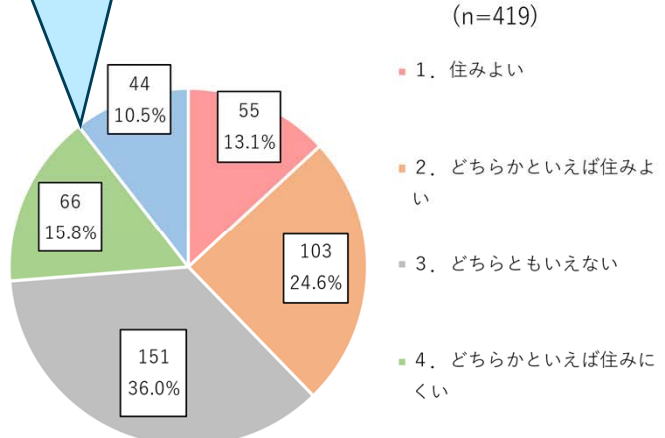
(n=1,465)

- 1. 住みよい
- 2. どちらかといえば住みよい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい



(n=1,046)

- 1. 住みよい
- 2. どちらかといえば住みよい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい



(n=419)

- 1. 住みよい
- 2. どちらかといえば住みよい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい

Q7:伊勢崎市の住みよいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

複数回答の設問

設問

住みやすさと定住意向

設問分類

-
-

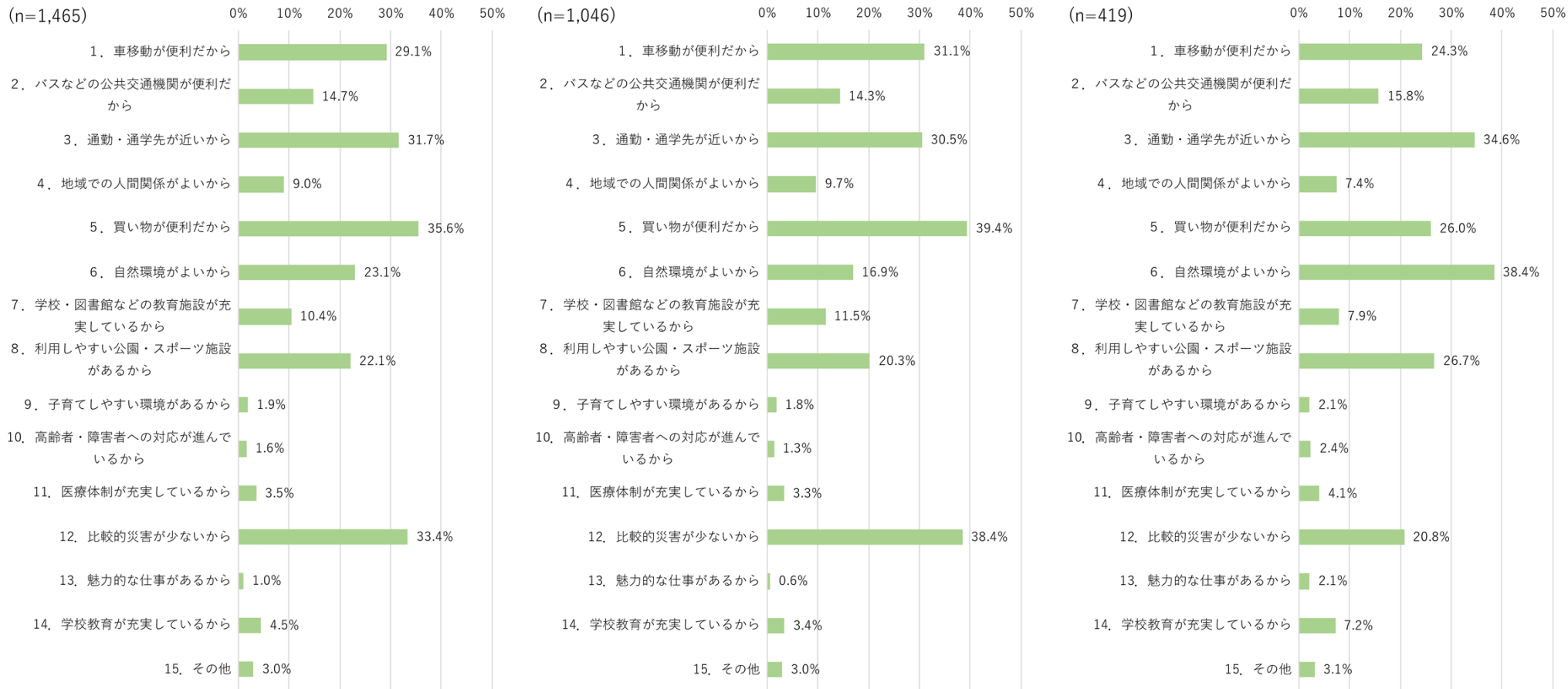
結果に対するコメント

複数回答の設問については、原則横棒グラフで表示します

回答者全体

高校生のみ

大学生のみ



Q7:伊勢崎市の住みよいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

クロス集計の表示

設問

設問分類

住みやすさと定住意向

クロス集計

-
-
-

結果に対するコメント

クロス集計は原則表形式で表示します

	n	1 利 だ か ら	2 公 共 交 通 機 関 が の	3 先 が 近 い か ら	4 間 関 係 が よ い の か	5 利 だ か ら	6 よ い か ら	7 設 館 が 充 分 か ら	8 ツ い 施 設 が あ る か ら	9 す い 環 境 が あ る か ら	10 障 害 の お よ び が あ る か ら	11 が 充 分 か ら	12 害 が あ る か ら	13 仕 事 が あ る か ら	14 が 充 分 か ら	15 1 5 ・ そ の 他
全体	1,465	29.1%	14.7%	31.7%	9.0%	35.6%	23.1%	10.4%	22.1%	1.9%	1.6%	3.5%	33.4%	1.0%	4.5%	3.0%
伊勢崎市	944	30.1%	10.6%	37.3%	11.0%	35.8%	23.7%	9.9%	19.9%	2.2%	1.6%	4.1%	40.9%	0.8%	3.4%	2.1%
前橋市	98	34.7%	26.5%	19.4%	7.1%	38.8%	17.3%	13.3%	26.5%	2.0%	1.0%	4.1%	15.3%	3.1%	5.1%	4.1%
太田市	183	25.1%	24.0%	23.0%	2.7%	33.3%	13.7%	13.1%	24.6%	0.0%	1.6%	1.6%	23.5%	0.0%	7.7%	3.8%
高崎市	30	26.7%	10.0%	10.0%	10.0%	16.7%	43.3%	6.7%	30.0%	13.3%	3.3%	3.3%	23.3%	3.3%	16.7%	3.3%
桐生市	33	12.1%	24.2%	21.2%	3.0%	60.6%	18.2%	15.2%	21.2%	0.0%	0.0%	3.0%	15.2%	0.0%	3.0%	9.1%
みどり市	25	8.0%	28.0%	20.0%	0.0%	52.0%	20.0%	20.0%	32.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	4.0%	4.0%	8.0%
上記以外の群馬県の市町村	78	34.6%	26.9%	21.8%	10.3%	42.3%	12.8%	5.1%	24.4%	0.0%	1.3%	2.6%	23.1%	1.3%	3.8%	3.8%
東京都内	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
埼玉県内	43	30.2%	9.3%	25.6%	4.7%	16.3%	60.5%	7.0%	34.9%	0.0%	0.0%	0.0%	18.6%	0.0%	4.7%	4.7%
栃木県内	7	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
その他	22	27.3%	4.5%	27.3%	9.1%	27.3%	40.9%	9.1%	18.2%	4.5%	4.5%	4.5%	13.6%	4.5%	4.5%	9.1%

回答割合が大きい選択肢に着色し傾向をわかりやすくします

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

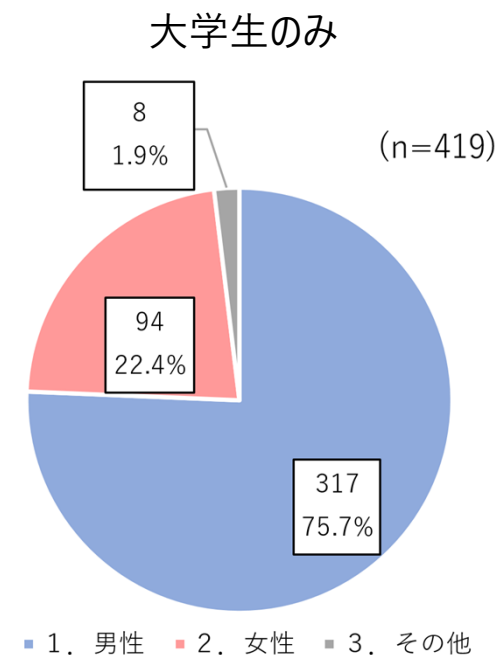
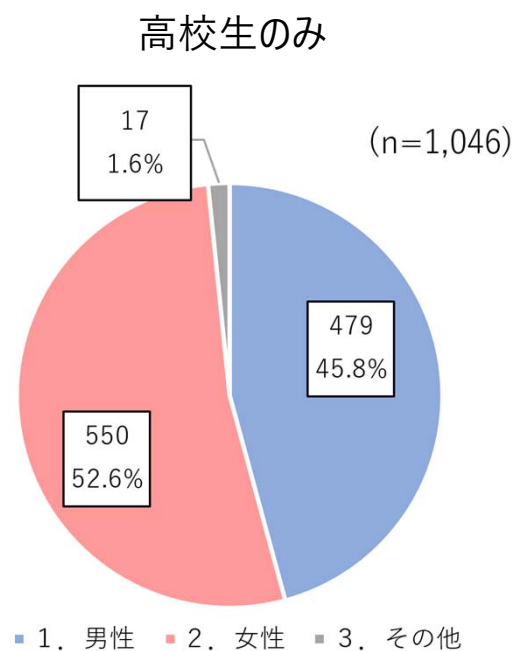
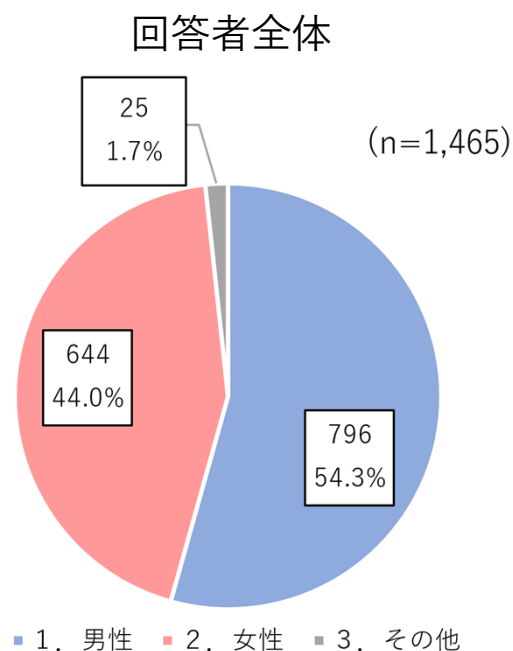
3. アンケートの結果

3 (1) 回答者の属性 (性別、居住地等)

Q1:あなたの性別は。

回答者の属性（性別、居住地等）

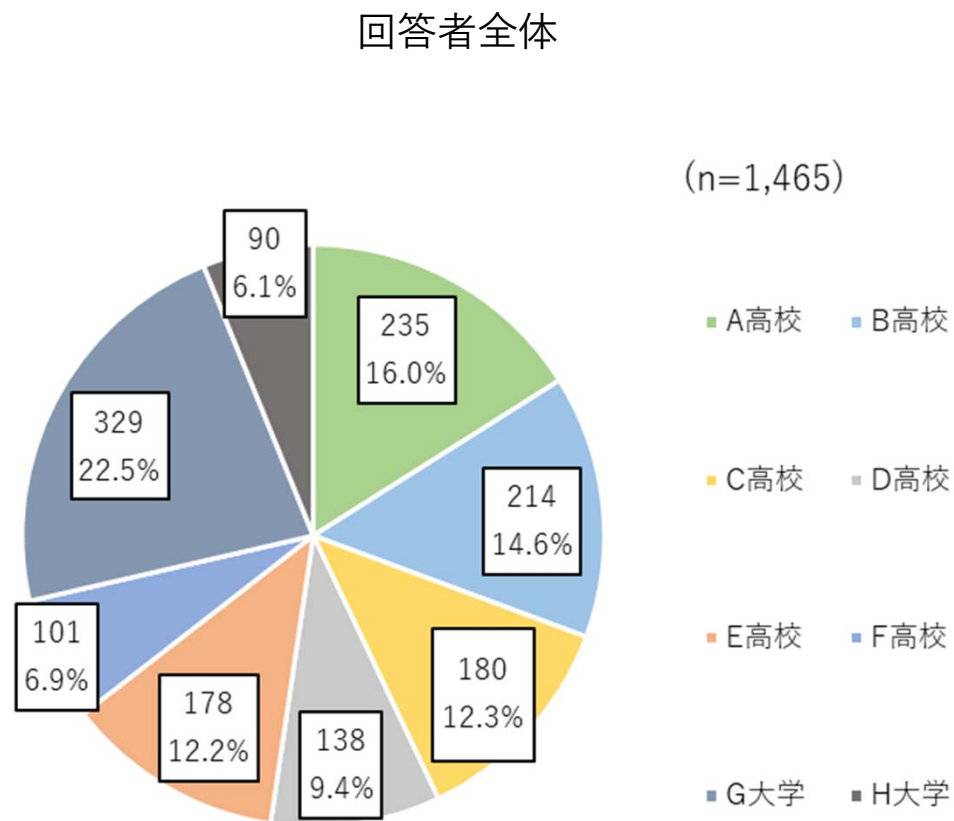
- 全体で見ると、やや男性の比率が高くなっています。
- 高校生のみ、大学生のみでそれぞれ見ると、高校生は女性の比率が若干高くなっている一方で、大学生は男性の比率が約75%占めており、高校生と大学生では回答者の属性に差があることが分かります。



Q2:あなたの学校は。

回答者の属性（性別、居住地等）

- 全体の回答者の約70%が高校生、残りの約30%が大学生となっています。

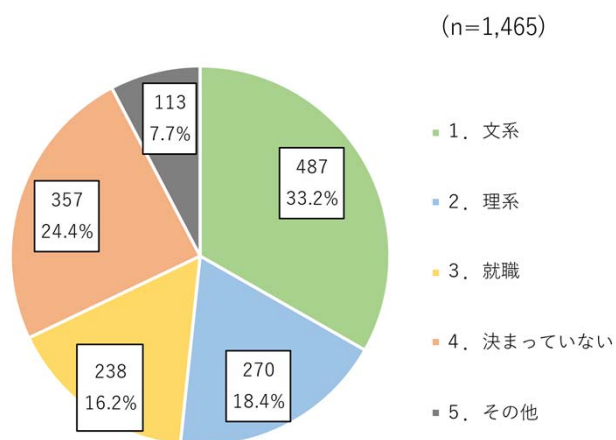


Q3:あなたの現在学部、またはこれから進もうと考えている進路は。

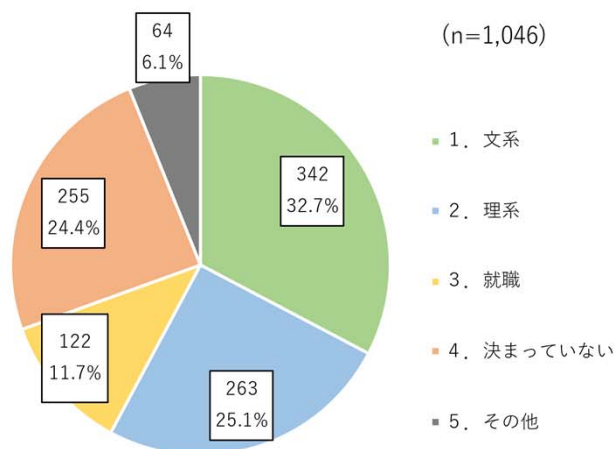
回答者の属性（性別、居住地等）

- 全体で見ると、約35%が文系、約20%が理系、約15%が就職、約25%が決まっていないと回答しています。
- 高校生のみで見ると、約35%が文系、約25%が理系、約10%が就職、約25%が決まっていないと回答している一方で、大学生のみを見ると約35%が文系、理系がごくわずか、約30%が就職、約25%が決まっていないと回答しています。
- 文系や決まっていないと回答した人の割合は高校生と大学生でほとんど差はありませんが、高校生では理系と回答した人が多いのに対して、大学生では就職と回答した人が多くなっています。

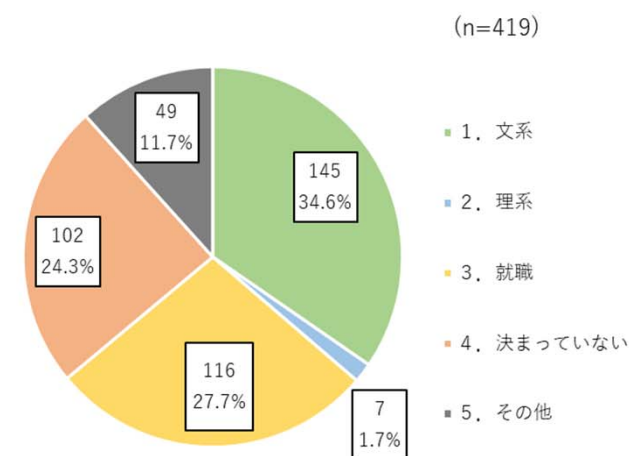
回答者全体



高校生のみ



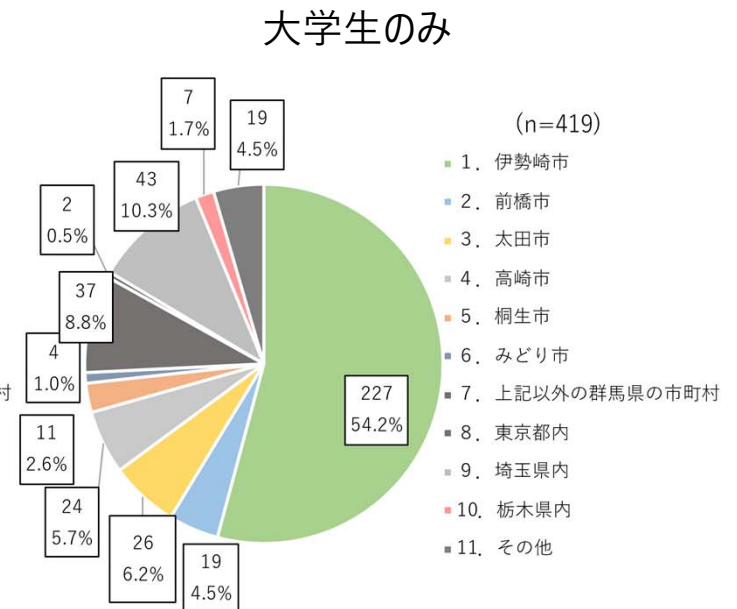
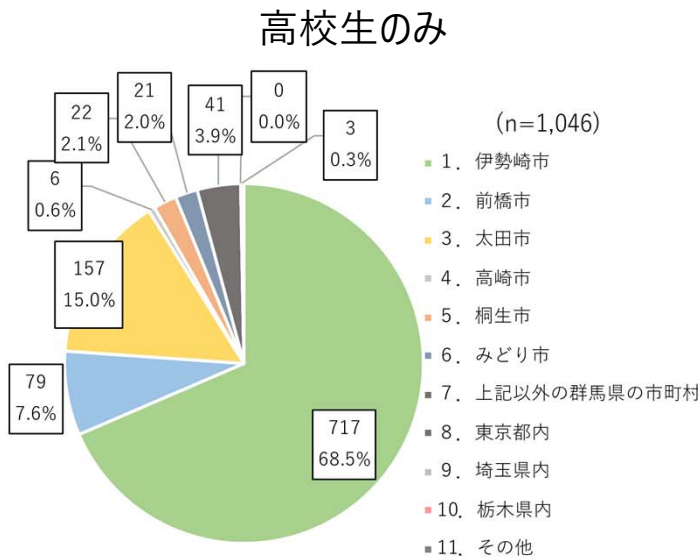
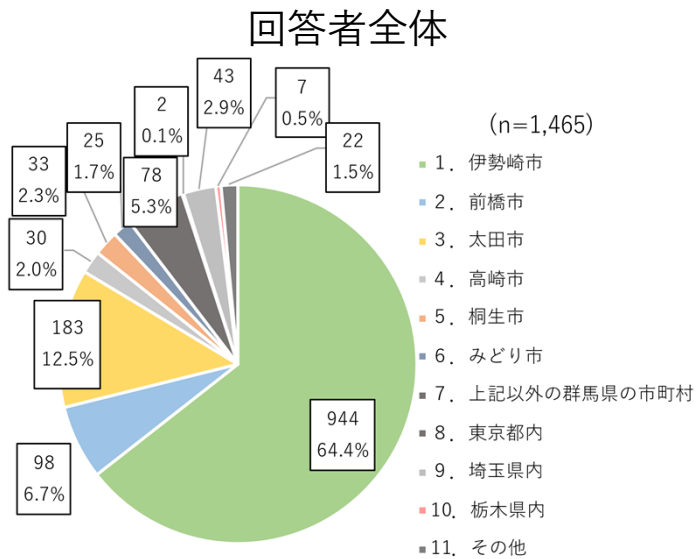
大学生のみ



Q4:現住所は。

回答者の属性（性別、居住地等）

- 回答者全体を見ると、伊勢崎市が最も多く約64%、次いで隣接する太田市、前橋市に住んでいる回答者が多くなっています。
- 高校生のみを見ると、伊勢崎市が約69%と多くなっており、次いで太田市が約15%、前橋市が約8%と近隣から伊勢崎市に通学している高校生が多くなっています。
- 大学生のみを見ると、伊勢崎市が最も多く約54%ですが、太田市、前橋市の割合とともに高校生と比べると小さくなっており、埼玉県内から通学している大学生の割合が大きくなっています。このことから、大学生は高校生に比べて遠方から通学している学生が多いと言えます。

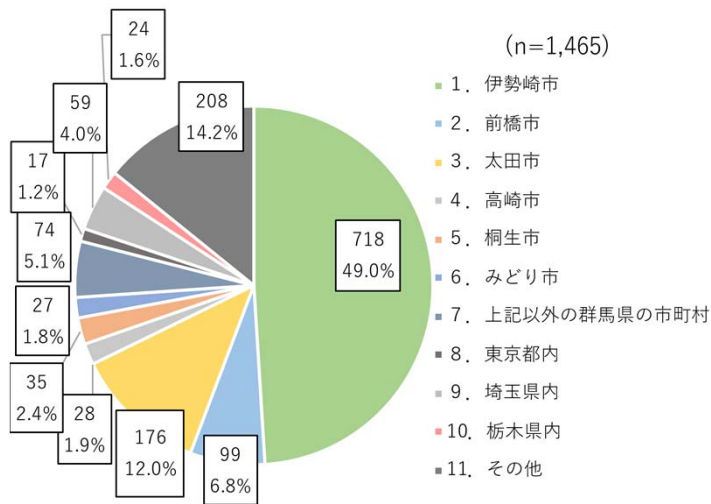


Q5:実家の所在地は。

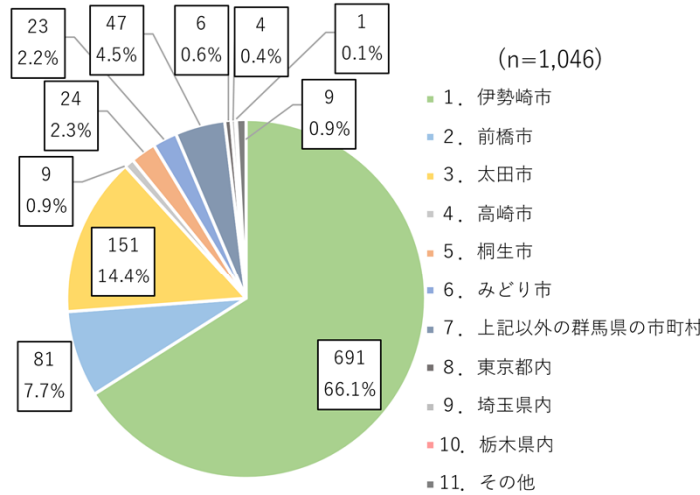
回答者の属性（性別、居住地等）

- 回答者全体を見ると、約50%が伊勢崎市に実家があると回答しており、次いで近隣の太田市や前橋市が多くなっています。
- 高校生のみを見ると、約65%が伊勢崎市に実家があると回答しており、設問4の現住所と同様に過半数の高校生が伊勢崎市で生まれ育っているとと言えます。
- 大学生のみを見ると、実家がある市町村にばらつきがあり、埼玉県や栃木県といった近隣の都県に実家があると回答している大学生も多くなっています。設問4の現住所の結果から、生まれ育った場所は伊勢崎市ではないが、大学への通学を考えて伊勢崎市やその近隣の市町村に住んでいる大学生が多いと言えます。

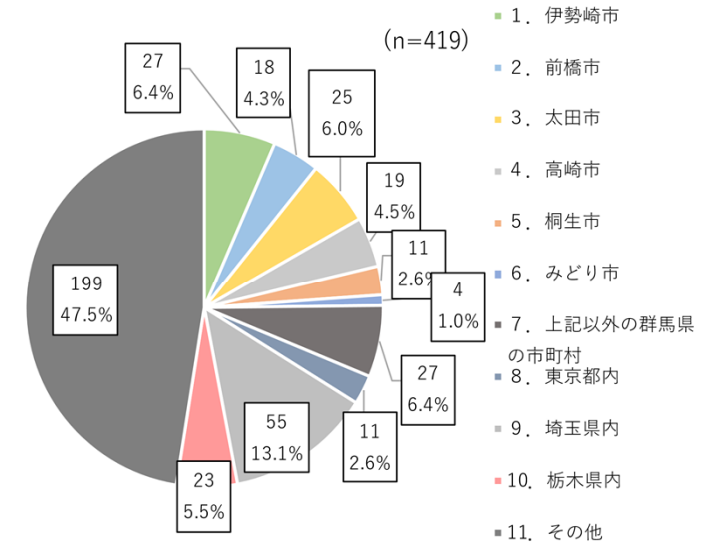
回答者全体



高校生のみ



大学生のみ



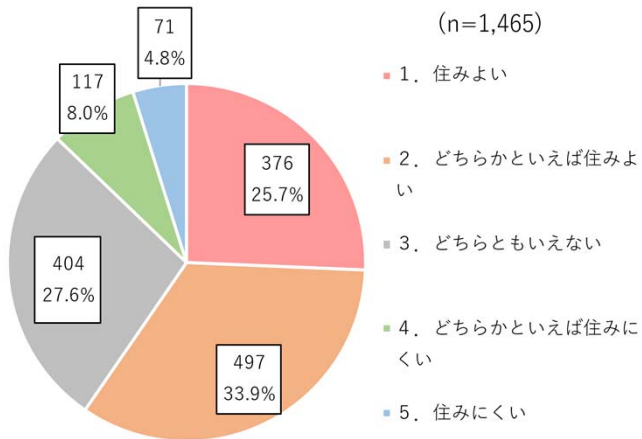
3 (2) 住みやすさと定住意向

Q6:あなたは、伊勢崎市の住みよさについて、どのように感じていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

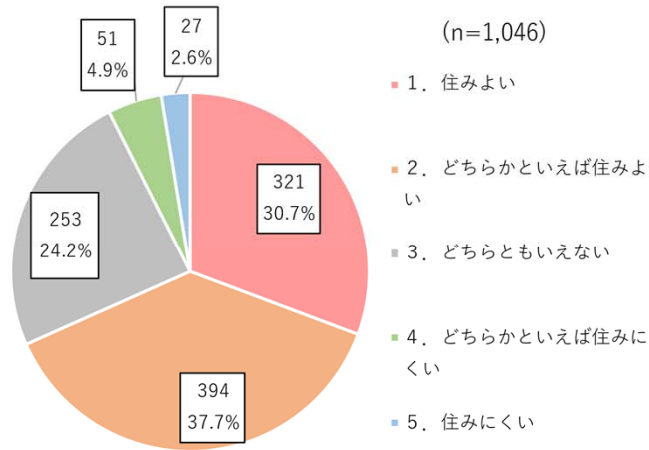
住みやすさと定住意向

- 回答者全体を見ると、約60%の学生が住みやすいと感じている一方で、約15%の学生は住みにくいと感じています。
- 高校生のみを見ると、約70%の学生が住みやすいと感じているのに対して、大学生のみを見ると、住みやすいと感じる学生が約40%、住みにくいと感じる学生が約25%と、現在の伊勢崎市に満足していない大学生が多くいると言えます。

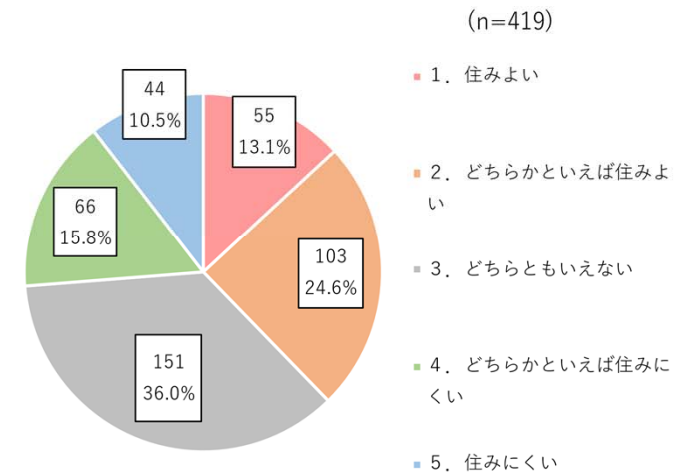
回答者全体



高校生のみ



大学生のみ



Q6:あなたは、伊勢崎市の住みよさについて、どのように感じていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

住みやすさと定住意向

クロス集計

- 現在において伊勢崎市に住んでいる学生ほど住みよいと感じている傾向があり、それ以外の市町村に住んでいる学生は「どちらともいえない」と回答している人が多くなっている傾向があります。
- 栃木県内や東京都内などの群馬県外に住んでいる学生は群馬県内に住んでいる学生に比べて「どちらかといえば住みにくい」や「住みにくい」と回答している人の割合が多くなっています。

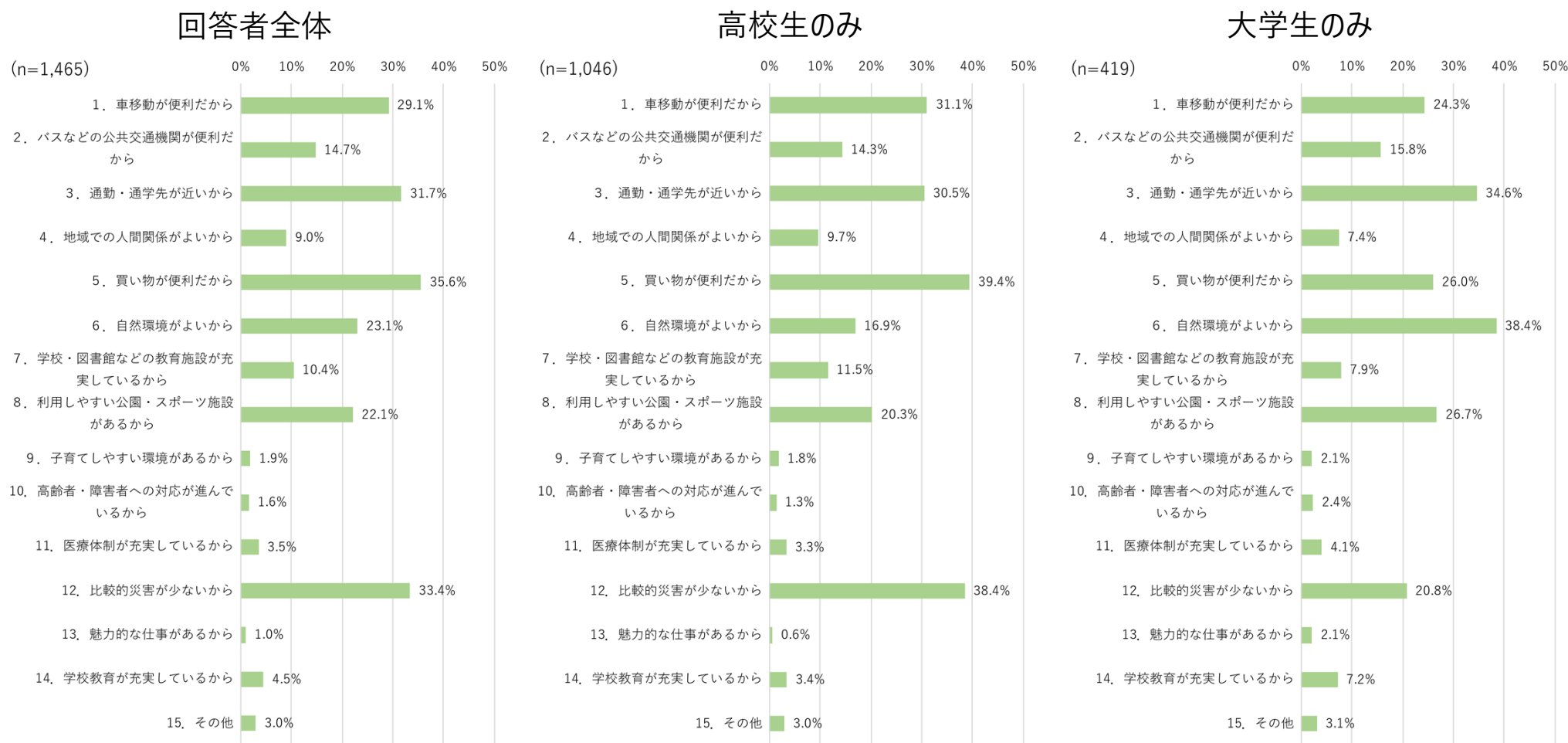
		n	1 ・ 住 み よ い	2 え ・ ば ど ち ら か よ か い	3 ・ ど ち ら と も い え な い	4 え ・ ば ど ち ら か よ か い	5 ・ 住 み に く い
現 住 所	全体	1,465	25.7%	33.9%	27.6%	8.0%	4.8%
	伊勢崎市	944	32.2%	36.8%	18.4%	7.8%	4.8%
	前橋市	98	8.2%	37.8%	39.8%	10.2%	4.1%
	太田市	183	15.8%	31.1%	48.1%	3.3%	1.6%
	高崎市	30	6.7%	20.0%	56.7%	6.7%	10.0%
	桐生市	33	21.2%	24.2%	48.5%	0.0%	6.1%
	みどり市	25	28.0%	16.0%	44.0%	8.0%	4.0%
	上記以外の群馬県の市町村	78	14.1%	32.1%	41.0%	9.0%	3.8%
	東京都内	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	埼玉県内	43	11.6%	18.6%	37.2%	20.9%	11.6%
	栃木県内	7	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%
	その他	22	9.1%	18.2%	36.4%	18.2%	18.2%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q7:伊勢崎市の住みよいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

- 高校生のみ、大学生のみのいずれにおいても、伊勢崎市の住みよいと思う点について「車移動が便利」、「通勤・通学先が近い」、「買い物が便利」、「比較的災害が少ない」を挙げている学生が多くなります。
- 高校生に比べて「自然環境が良い」、「利用しやすい公園・スポーツ施設がある」をよい点として回答している大学生の割合が多くなっています。



Q7:伊勢崎市の住みよいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

クロス集計

- 伊勢崎市在住の学生は他の学生に比べて、通勤・通学先が近いことや災害が少ないことを伊勢崎市の住みよいと思う点に挙げている割合が高くなっています。
- 群馬県内の市町村に在住している学生はそれ以外の都県に住んでいる学生に比べて、買い物が便利なることを伊勢崎市の住みよいと思う点に挙げている割合が高くなっています。
- 高崎市や埼玉県内、栃木県内在住の学生は他の学生に比べて、自然環境が良いことや利用しやすい公園・スポーツ施設があることを伊勢崎市の住みよいと思う点に挙げている割合が高くなっています。

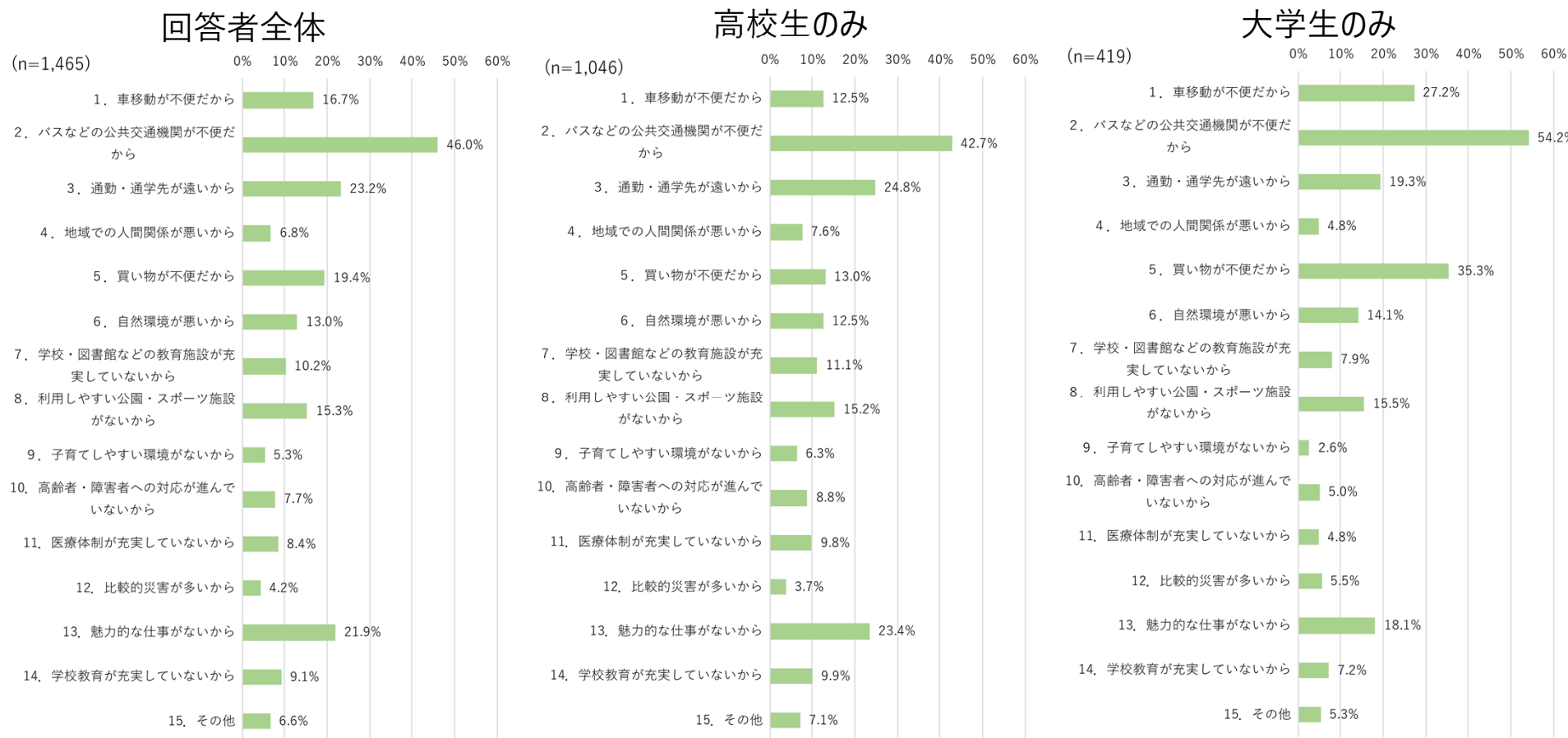
	n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		利便性 （車移動が便利）	公共交通機関の利便性	通勤・通学先が近い	地域関係のよさ	買い物が便利	自然環境のよさ	学校の充実	施設の利用	子育て環境	高齢者対応	災害への対応	充実した医療体制	比較的少ない災害	魅力的な仕事	充実した学校教育
全体	1,465	29.1%	14.7%	31.7%	9.0%	35.6%	23.1%	10.4%	22.1%	1.9%	1.6%	3.5%	33.4%	1.0%	4.5%	3.0%
伊勢崎市	944	30.1%	10.6%	37.3%	11.0%	35.8%	23.7%	9.9%	19.9%	2.2%	1.6%	4.1%	40.9%	0.8%	3.4%	2.1%
前橋市	98	34.7%	26.5%	19.4%	7.1%	38.8%	17.3%	13.3%	26.5%	2.0%	1.0%	4.1%	15.3%	3.1%	5.1%	4.1%
太田市	183	25.1%	24.0%	23.0%	2.7%	33.3%	13.7%	13.1%	24.6%	0.0%	1.6%	1.6%	23.5%	0.0%	7.7%	3.8%
高崎市	30	26.7%	10.0%	10.0%	10.0%	16.7%	43.3%	6.7%	30.0%	13.3%	3.3%	3.3%	23.3%	3.3%	16.7%	3.3%
桐生市	33	12.1%	24.2%	21.2%	3.0%	60.6%	18.2%	15.2%	21.2%	0.0%	0.0%	3.0%	15.2%	0.0%	3.0%	9.1%
みどり市	25	8.0%	28.0%	20.0%	0.0%	52.0%	20.0%	20.0%	32.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	4.0%	4.0%	8.0%
上記以外の群馬県の市町村	78	34.6%	26.9%	21.8%	10.3%	42.3%	12.8%	5.1%	24.4%	0.0%	1.3%	2.6%	23.1%	1.3%	3.8%	3.8%
東京都内	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
埼玉県内	43	30.2%	9.3%	25.6%	4.7%	16.3%	60.5%	7.0%	34.9%	0.0%	0.0%	0.0%	18.6%	0.0%	4.7%	4.7%
栃木県内	7	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
その他	22	27.3%	4.5%	27.3%	9.1%	27.3%	40.9%	9.1%	18.2%	4.5%	4.5%	4.5%	13.6%	4.5%	4.5%	9.1%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q8:伊勢崎市の住みにくいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

- 高校生のみ、大学生のみのいずれにおいても、「バスなどの公共交通機関が不便」、「通勤・通学先が遠い」、「魅力的な仕事がない」を挙げている学生が多くいます。
- 高校生と比べて「車移動が不便」、「買い物が不便」と回答した大学生の割合が高くなっています。



Q8:伊勢崎市の住みにくいと思う点についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

クロス集計

- 現在住んでいるところに関わらず、多くの学生がバスなどの公共交通機関が不便であることを伊勢崎市に住みにくいと思う点に挙げている割合が高くなっています。
- 群馬県外在住の学生も含め、伊勢崎市を除く群馬県内の市町村在住の学生の多くが通勤・通学先が遠いことを伊勢崎市に住みにくいと思う点に挙げている割合が高くなっています。
- 群馬県外在住の学生の多くが買い物が不便なことを伊勢崎市に住みにくいと思う点に挙げている割合が高くなっています。

	n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	1	2	1	4	5
		・車移動が不便だから	公共交通機関が不便だから	先が遠いから通勤・通学	関係が悪いから	・買い物が不便だから	・自然環境が悪いから	施設が充実していないから	・学校の教育施設が充実していないから	・公園・施設が利用しやすいから	・子育て環境がないから	・高齢者への対応が不利から	・医療体制が充実していないから	・比較的災害が多いから	・魅力がないから	・学校の教育が充実しているから	・その他
全体	1,465	16.7%	46.0%	23.2%	6.8%	19.4%	13.0%	10.2%	15.3%	5.3%	7.7%	8.4%	4.2%	21.9%	9.1%	6.6%	
伊勢崎市	944	15.9%	48.2%	18.0%	5.9%	21.6%	13.8%	10.5%	17.3%	6.3%	8.9%	11.0%	3.6%	26.1%	10.3%	5.8%	
前橋市	98	20.4%	29.6%	36.7%	16.3%	10.2%	14.3%	14.3%	10.2%	8.2%	5.1%	7.1%	8.2%	13.3%	5.1%	13.3%	
太田市	183	13.1%	48.1%	29.5%	6.0%	9.3%	7.7%	7.7%	14.2%	2.2%	5.5%	4.4%	4.9%	13.1%	9.3%	4.9%	
高崎市	30	26.7%	43.3%	43.3%	6.7%	20.0%	10.0%	13.3%	10.0%	0.0%	6.7%	0.0%	10.0%	13.3%	10.0%	6.7%	
桐生市	33	21.2%	39.4%	42.4%	0.0%	15.2%	12.1%	12.1%	15.2%	6.1%	3.0%	0.0%	6.1%	18.2%	0.0%	3.0%	
みどり市	25	8.0%	36.0%	20.0%	12.0%	8.0%	12.0%	12.0%	12.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	20.0%	
上記以外の群馬県の市町村	78	20.5%	30.8%	30.8%	10.3%	16.7%	16.7%	9.0%	12.8%	1.3%	5.1%	3.8%	3.8%	17.9%	6.4%	5.1%	
東京都内	2	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
埼玉県内	43	18.6%	60.5%	34.9%	7.0%	32.6%	9.3%	4.7%	4.7%	7.0%	7.0%	0.0%	4.7%	20.9%	7.0%	9.3%	
栃木県内	7	28.6%	42.9%	57.1%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	
その他	22	27.3%	54.5%	22.7%	0.0%	31.8%	22.7%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	4.5%	0.0%	13.6%	9.1%	9.1%	

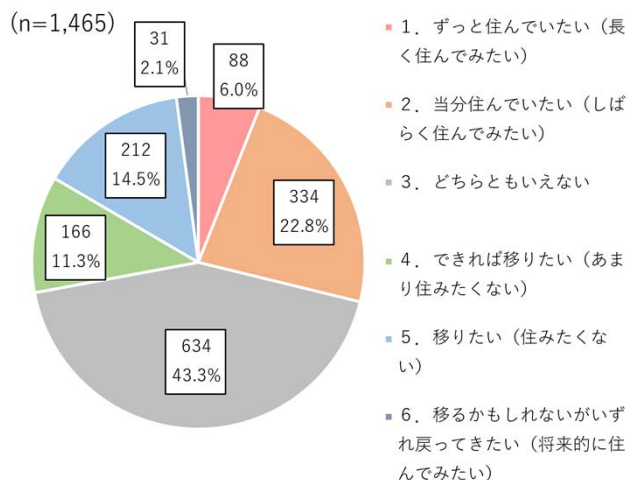
※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q9:あなたは今後も伊勢崎市に住んでいたいと思いますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

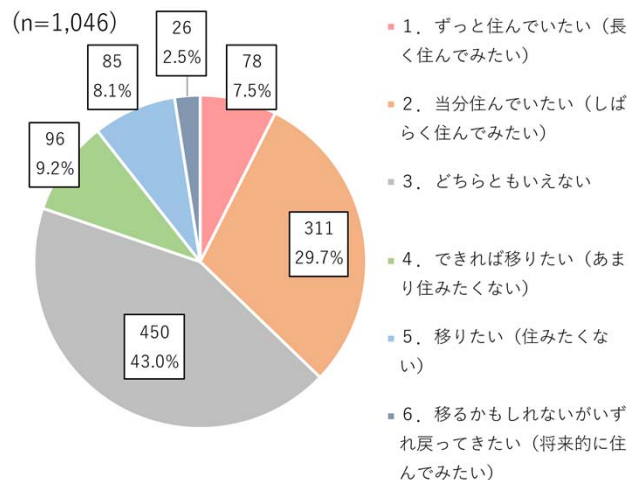
住みやすさと定住意向

- 高校生のみ、大学生のみのいずれにおいても、「どちらともいえない」と回答する学生の割合が最も高くなっています。
- 「どちらともいえない」と回答した人は伊勢崎市外在住の人も多く、今後、伊勢崎市の良さをアピールすることで、伊勢崎市に住みたいと感じてもらうことができますと言えます。
- 大学生のみを見ると、「ずっと住んでいたい」、「当分住んでいたい」と肯定的な回答をする学生の割合は約10%と、高校生（約35%）に比べて低く、「できれば移りたい」、「移りたい」と否定的な回答をする大学生の割合が約45%と、高校生（約15%）と比べて高くなっています。

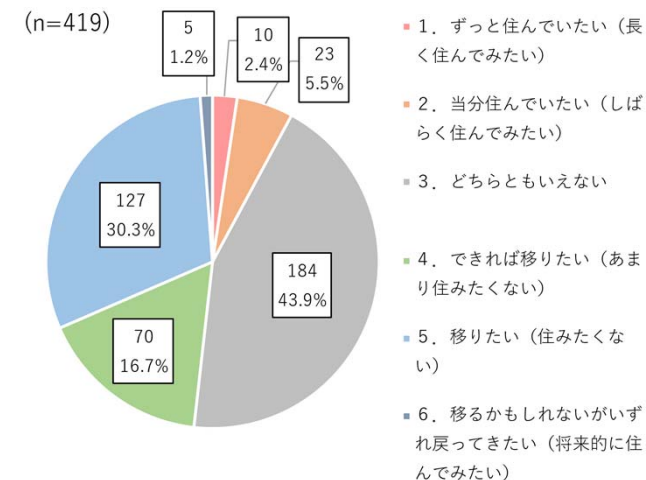
回答者全体



高校生のみ



大学生のみ



Q9:あなたは今後も伊勢崎市に住んでいたいと思いますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

住みやすさと定住意向

クロス集計

- 現在住んでいるところに関わらず、「どちらともいえない」と回答している学生の割合が高くなっています。
- 伊勢崎市在住の学生は他の学生に比べて、「ずっと住んでいたい」、「当分住んでいたい」と回答している割合が高くなっています。
- 高崎市在住の学生や群馬県外在住の学生は他の学生に比べて、「できれば移りたい」、「移りたい」と回答している学生の割合が高くなっています。

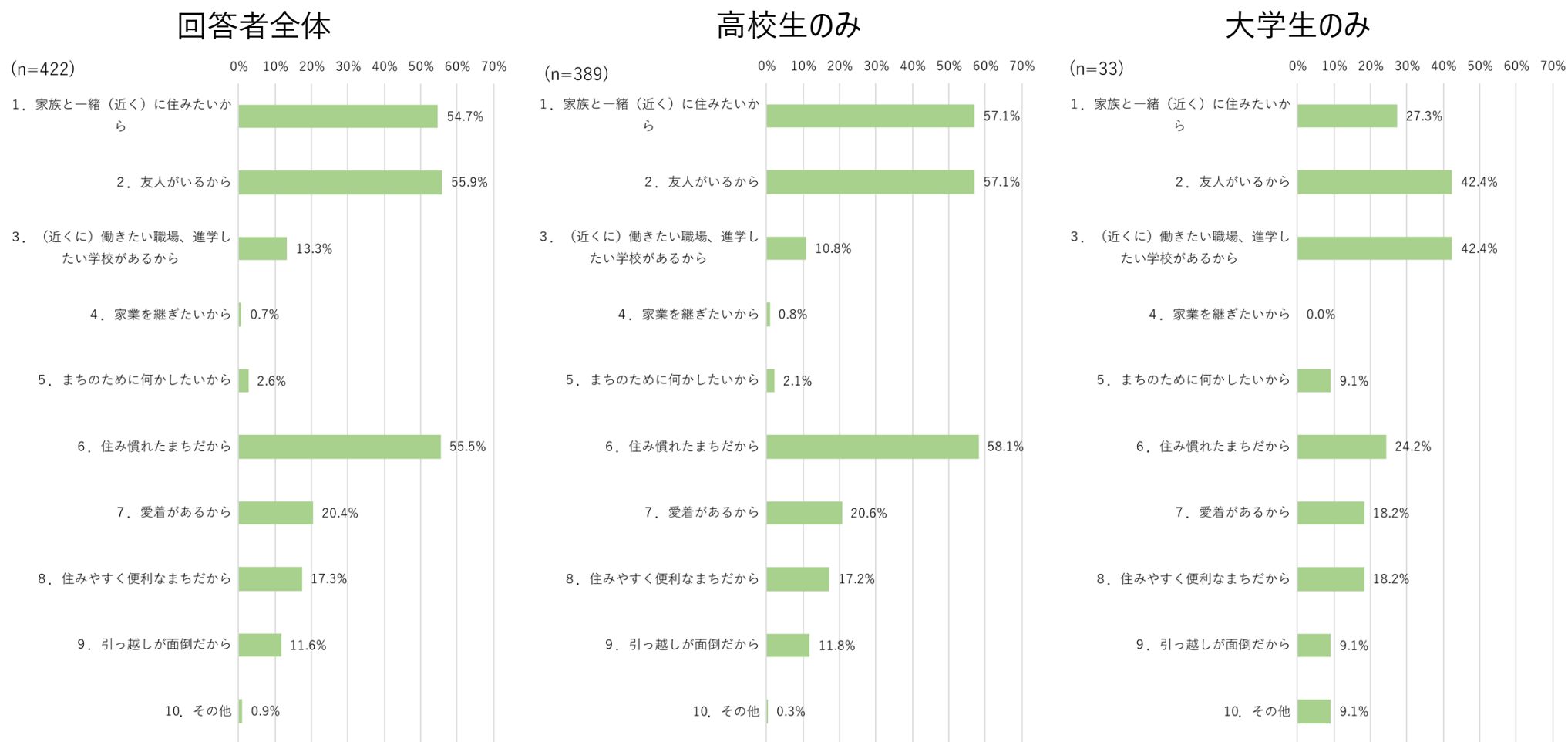
	n	1	2	3	4	5	6
		「ずっと住んでみたい」(長くと住んで)	「当分住んでいたい」(しばらく住んで)	「どちらともいえない」	「できれば移りたい」(あまり住みたくない)	「移りたい」(住みたくない)	「移るつもりはない」(将来的に移るつもりはない)
全体	1,465	6.0%	22.8%	43.3%	11.3%	14.5%	2.1%
伊勢崎市	944	8.8%	31.6%	32.5%	11.1%	13.0%	3.0%
前橋市	98	1.0%	11.2%	59.2%	13.3%	15.3%	0.0%
太田市	183	1.6%	8.2%	71.6%	8.2%	9.8%	0.5%
高崎市	30	0.0%	3.3%	43.3%	30.0%	20.0%	3.3%
桐生市	33	0.0%	6.1%	75.8%	6.1%	12.1%	0.0%
みどり市	25	0.0%	12.0%	68.0%	8.0%	8.0%	4.0%
上記以外の群馬県の市町村	78	1.3%	5.1%	59.0%	9.0%	25.6%	0.0%
東京都内	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
埼玉県内	43	0.0%	0.0%	48.8%	23.3%	27.9%	0.0%
栃木県内	7	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
その他	22	0.0%	0.0%	45.5%	13.6%	40.9%	0.0%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q10:設問(9)で「1. ずっと住んでいたい(長く住んでみたい)」、「2. 当分住んでいたい(しばらく住んでみたい)」を選択された方へ伺います。理由についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

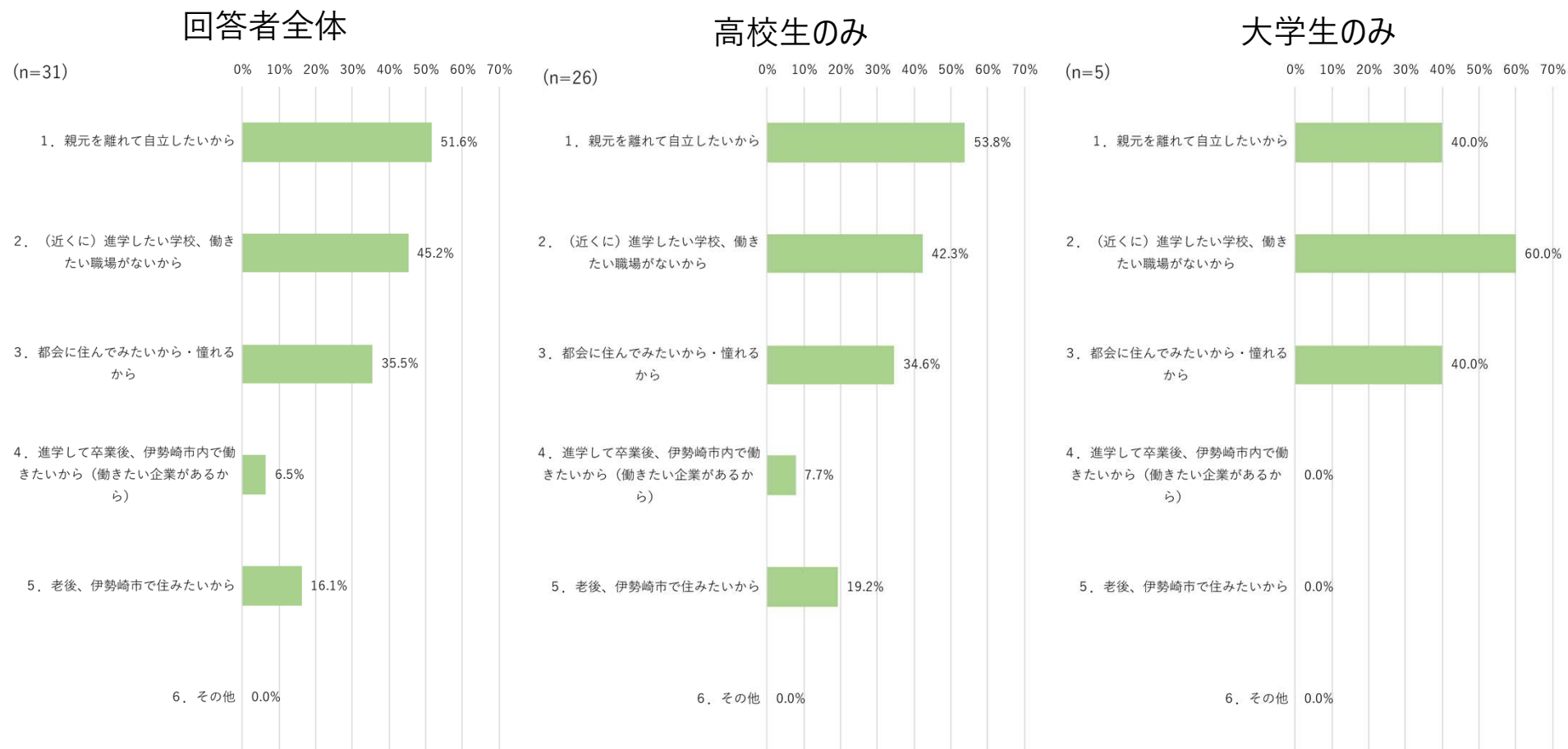
- 全体を見ると、長く伊勢崎市に住む中で築かれた人間関係を重視するような意見が多くあります。
- 「家族と一緒に(近く)に住みたいから」、「友人がいるから」、「住み慣れたまちだから」と回答した高校生が多くいる一方で、大学生では、「(近くに)働きたい職場、進学したい学校があるから」と回答する人も多くいます。



Q11:設問(9)で「6. 移るかもしれないがいずれ戻ってきたい(将来的に住んでみたい)」を選択された方へ伺います。理由についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

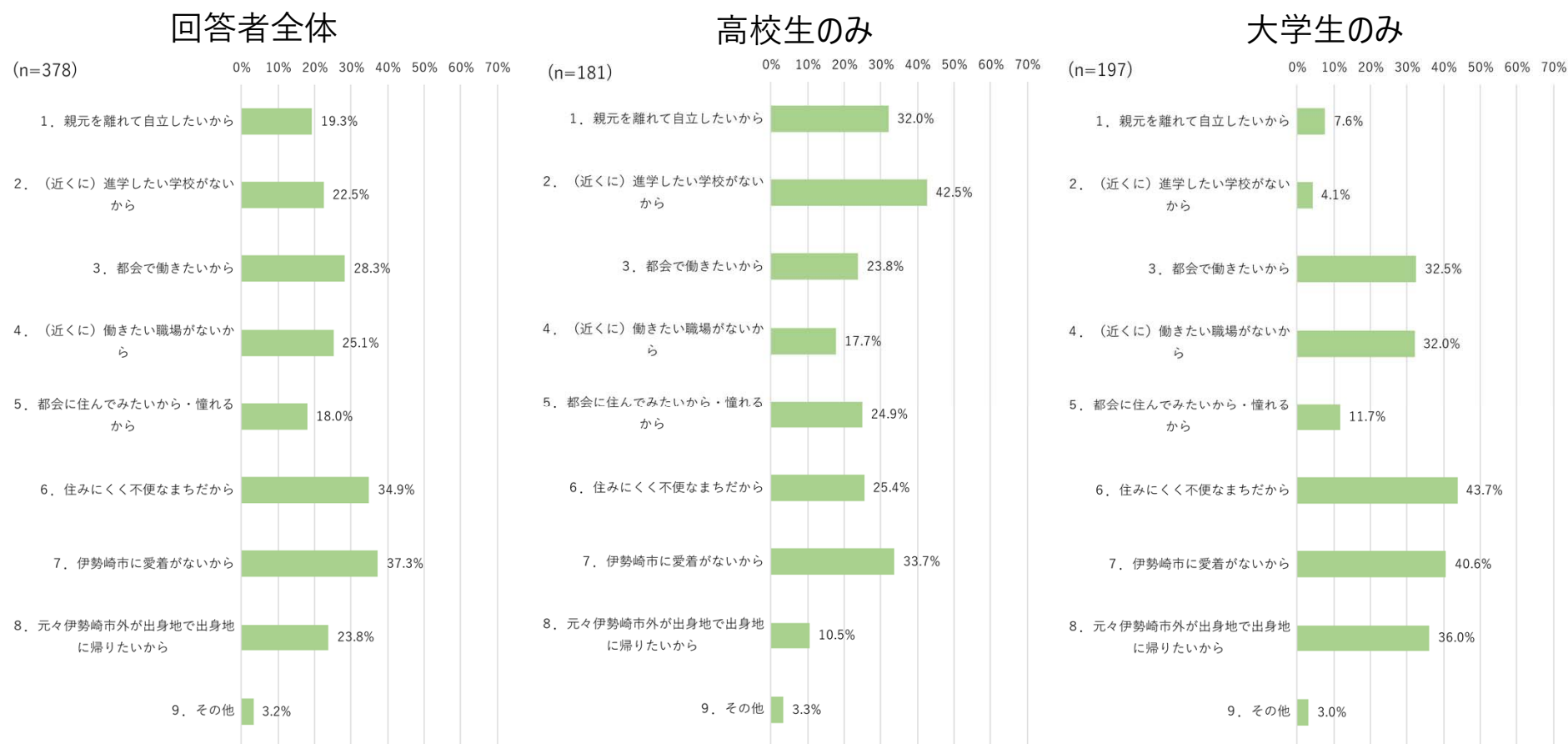
- 伊勢崎市を離れる原因として「親元を離れて自立したいから」、「進学したい学校、働きたい職場がないから」と回答した学生が多くなっています。
- 学生に伊勢崎市に戻ってくる意欲があることから、大人になって伊勢崎市に戻ってきた際に子育てしやすい環境や働きやすい環境を充実させることで、一度伊勢崎市外に出ていった学生が戻りやすくなると考えられます。



Q12:設問(9)で「4. できれば移りたい(あまり住みたくない)」、「5. 移りたい(住みたくない)」を選択された方へ伺います。理由についてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

住みやすさと定住意向

- 全体を見ると、「住みにくく不便なまちだから」、「伊勢崎市に愛着がないから」と回答した学生が多くいます。
- 高校生では、「親元を離れて自立したいから」、「進学したい学校がないから」と回答する学生が多くいます。
- 伊勢崎市外が出身の学生が多い大学生では、高校生に比べて「働きたい職場がないから」、「住みにくく不便なまちだから」、「元々伊勢崎市外が出身地で出身地に帰りたいから」と回答する学生が多く、他の市町村と比較して伊勢崎市が住みにくく感じていると考えられます。

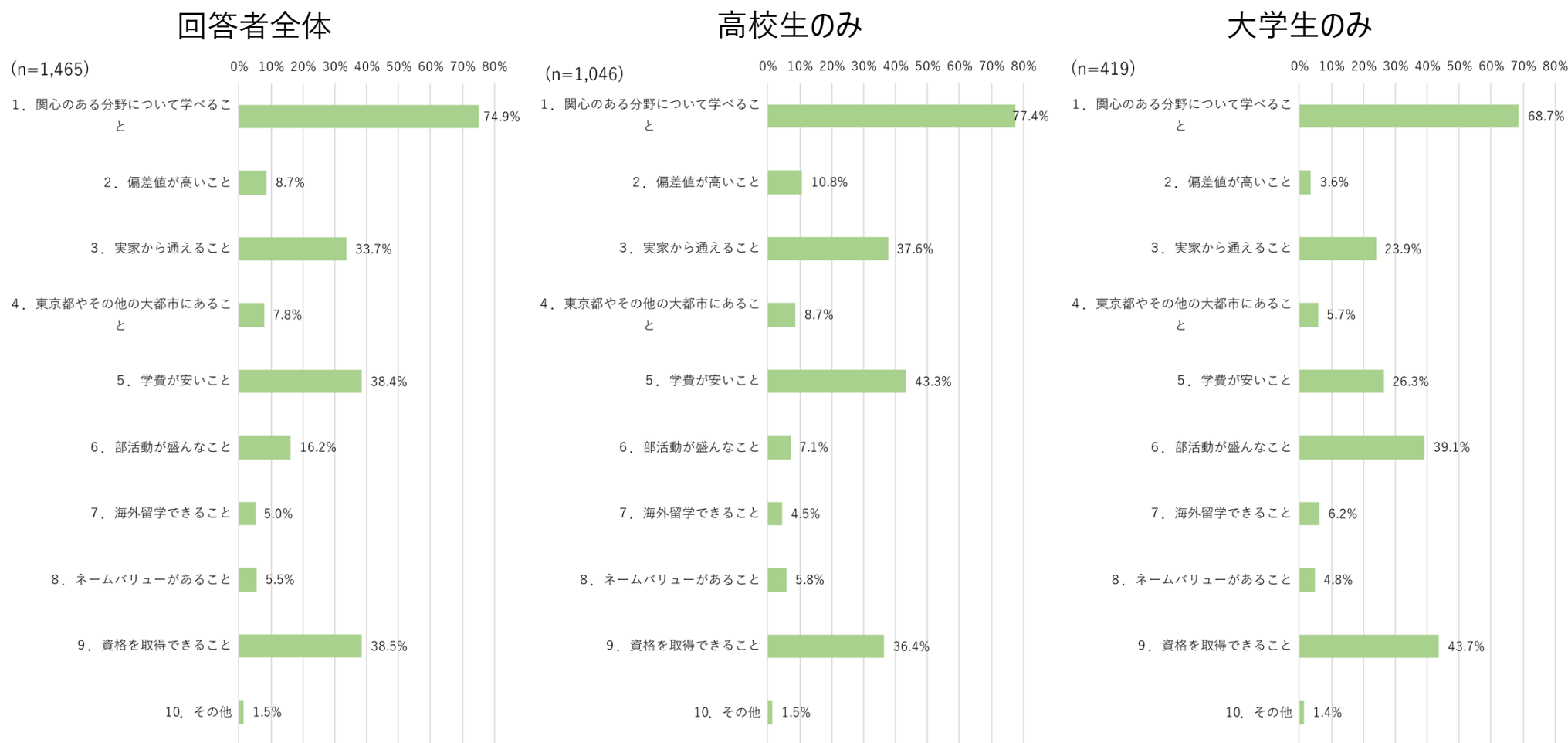


3 (3) 進路 (就職進学)

Q13:あなたが進学を考える際に重要だと思うこと（重要視したこと）は何ですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

進路（就職進学）

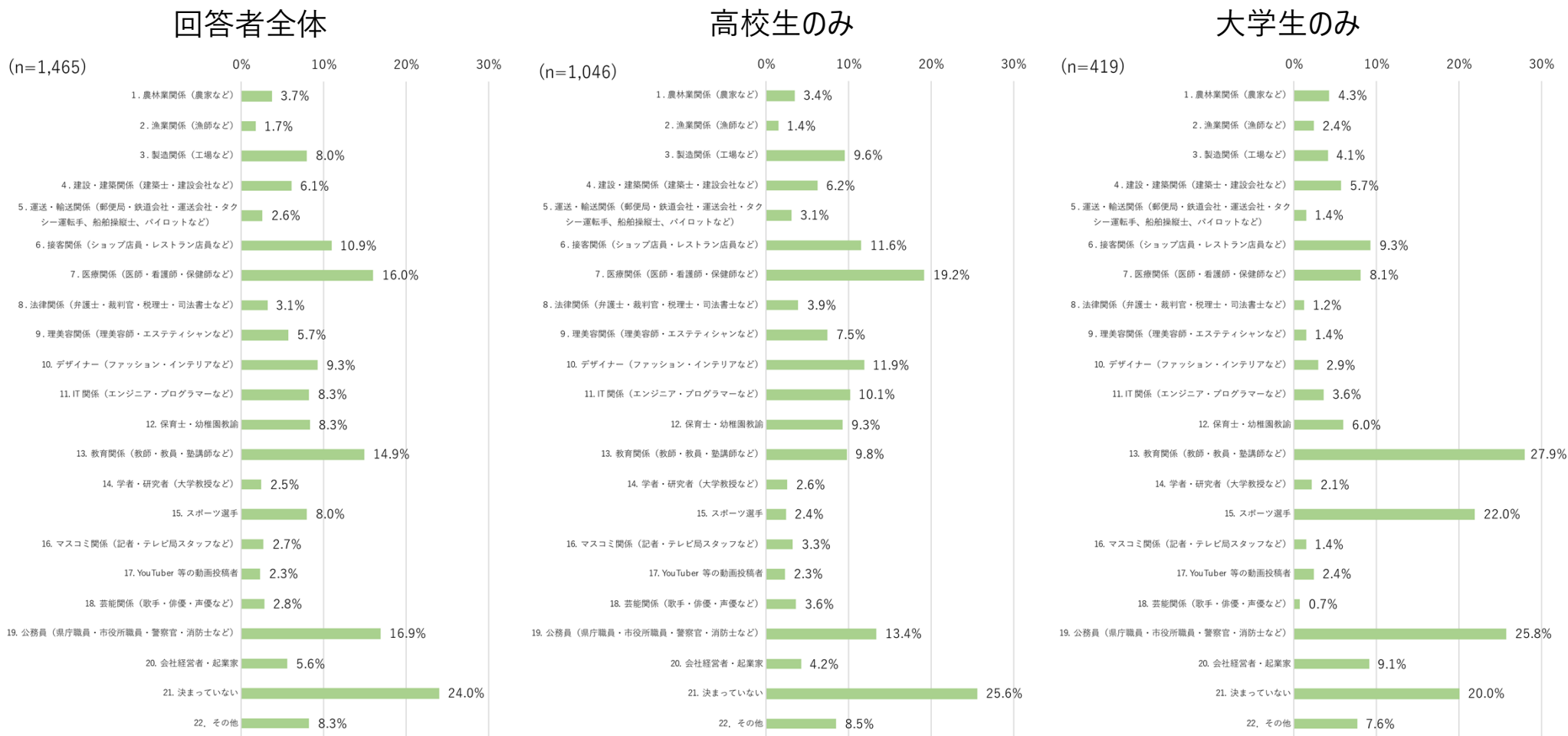
- 高校生のみ、大学生のみのいずれにおいても「関心のある分野について学べること」を重要視する学生が多く、次いで「資格を取得できること」や「学費が安いこと」、「実家から通えること」を重要視しています。
- 大学生は、高校生に比べて「部活動が盛んなこと」を重要視する学生が多く、学習面以外での学生生活の充実を重要視している傾向があります。



Q14:あなたは、将来どんな職業に就きたいと考えていますか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

進路（就職進学）

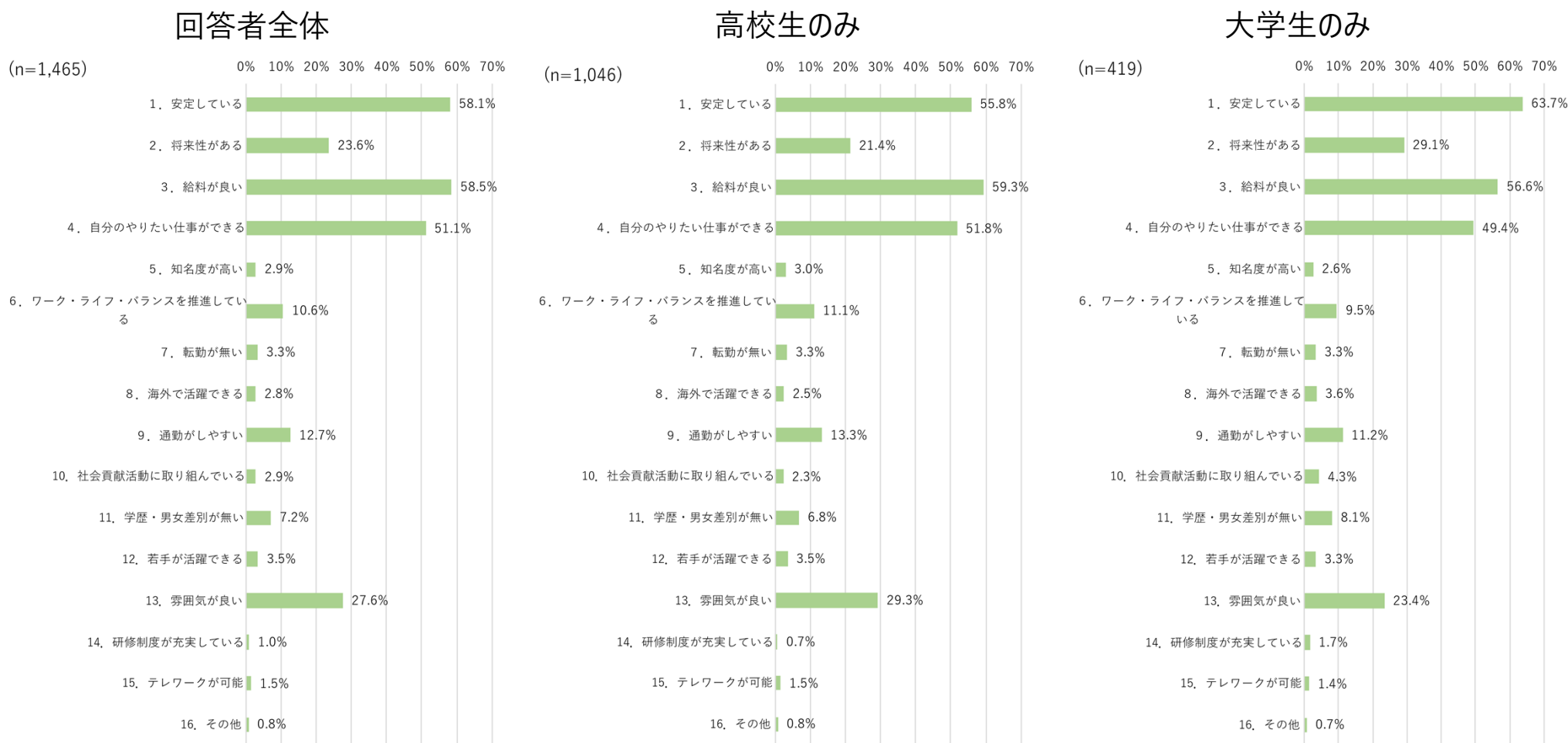
- 高校生のみを見ると、「決まっていない」と回答している学生が最も多く約25%です。約20%の学生が「医療関係」を進路希望にあげており、次いで「公務員」の約15%、「デザイナー」、「接客関係」の約10%と続いています。
- 大学生のみを見ると、「教育関係」と回答している学生が最も多く約30%です。次いで、「公務員」の約25%、「スポーツ選手」の約20%と続いています。



Q15:働く場所を選ぶ際、あなたの考えに近いものをどれですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

進路（就職進学）

■ 高校生のみ、大学生のみのいずれにおいても「安定している」、「給料が良い」、「自分のやりたい仕事ができる」と回答した学生の割合が高くなっています。



Q15:働く場所を選ぶ際、あなたの考えに近いものをどれですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

進路（就職進学）

クロス集計

- 男性・女性ともに働く場所を選ぶ際に重視していることとして、「安定している」、「給料がよい」、「自分のやりたい仕事ができる」を挙げている学生の割合が高くなっています。
- 男性は女性に比べて、働く場所を選ぶ際に重視していることとして、「将来性がある」を挙げている学生の割合が高くなっている一方で、女性は男性に比べて、「雰囲気が良い」を挙げている学生の割合が高くなっています。
- その他の性別を選んだ学生は他の学生と比べて、働く場所を選ぶ際に重視していることとして、「学歴・男女差別が無い」や「ワーク・ライフ・バランスを推進している」を挙げている学生の割合が高くなっています。

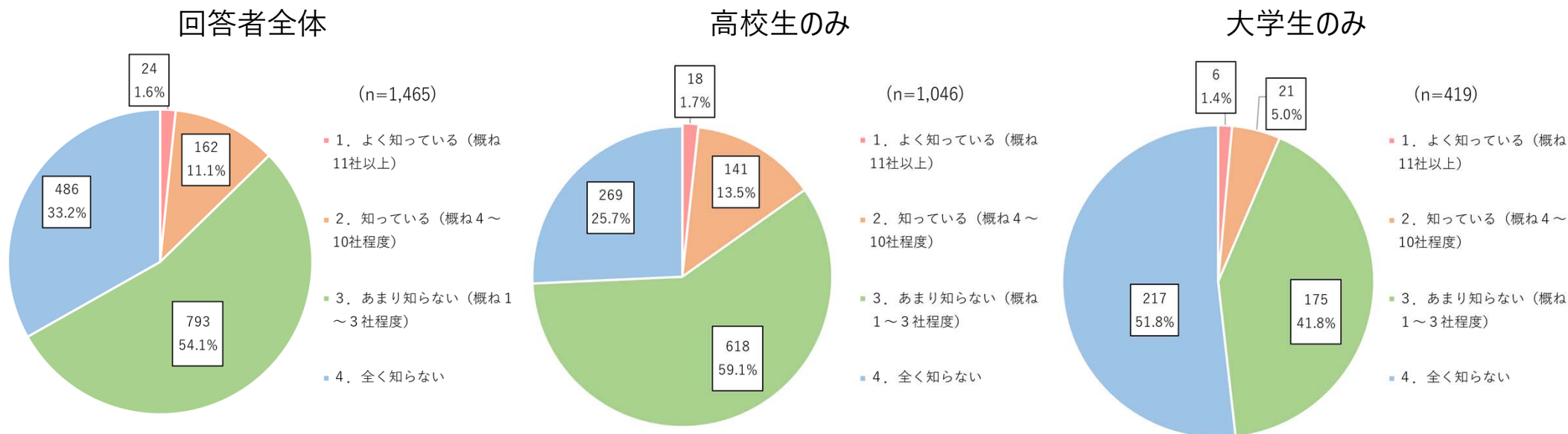
	n	1 ・ 安 定 し て い い	2 ・ 将 来 性 が あ る	3 ・ 給 料 が よ い	4 ・ 自 分 の や り たい し じ ょ う	5 ・ 知 名 度 が 高 い	6 ・ ワ ー ク ・ ラ イ フ ・ バ ラ ン ス を 推 進 し て い る	7 ・ 転 勤 が 無 い	8 ・ 海 外 で 活 躍 で き る	9 ・ 通 勤 が し や す い	10 ・ 社 会 貢 献 に 取 り 組 む こ と が あ る	11 ・ 学 歴 ・ 男 女 差 別 が 無 い	12 ・ 若 手 が 活 躍 で き る	13 ・ 雰 囲 気 が よ い	14 ・ 研 修 制 度 が 充 実 し て い る	15 ・ テ レ ワ ー ク が 可 能	16 ・ そ の 他
性別	全体	58.1%	23.6%	58.5%	51.1%	2.9%	10.6%	3.3%	2.8%	12.7%	2.9%	7.2%	3.5%	27.6%	1.0%	1.5%	0.8%
	男性	60.3%	27.0%	61.3%	46.5%	3.5%	9.4%	4.0%	2.3%	11.7%	2.6%	6.8%	3.8%	24.2%	0.8%	1.9%	0.8%
	女性	55.0%	19.3%	56.1%	56.7%	2.2%	11.6%	2.6%	3.6%	14.1%	3.0%	7.1%	3.3%	32.3%	1.2%	0.9%	0.5%
	その他	68.0%	28.0%	32.0%	56.0%	0.0%	24.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	20.0%	0.0%	12.0%	0.0%	4.0%	8.0%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q16:あなたは伊勢崎市にある企業をどのくらい知っていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

進路（就職進学）

- 全体を見ると、「よく知っている」、「知っている」と回答した学生は少なく、高校生では約15%、大学生では約5%程度に留まっています。
- 「全く知らない」と回答した学生は、高校生では約25%であるのに対して、大学生では約50%となっています。
- 「全く知らない」と回答した大学生が多くなっている原因としては、伊勢崎市外から通学している学生が多くなっていることが考えられます。



Q16:あなたは伊勢崎市にある企業をどのくらい知っていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

進路（就職進学）

クロス集計

- 現在住んでいるところに関わらず、「よく知っている」と回答した学生はほとんどおらず、「あまり知らない」、「全く知らない」と回答した学生が85%以上となっています。
- 伊勢崎市在住の学生は他の学生に比べて、「知っている」と回答した学生の割合が高くなっています。

		n	1 概ねよく 知っている (以上)	2 概ねよく 知っている (程度)	3 概ねあまり 知らない (程度)	4 全く 知らない
現住所	全体	1,465	1.6%	11.1%	54.1%	33.2%
	伊勢崎市	944	1.7%	14.5%	55.3%	28.5%
	前橋市	98	3.1%	7.1%	53.1%	36.7%
	太田市	183	2.2%	5.5%	50.3%	42.1%
	高崎市	30	3.3%	6.7%	43.3%	46.7%
	桐生市	33	0.0%	9.1%	54.5%	36.4%
	みどり市	25	0.0%	0.0%	68.0%	32.0%
	上記以外の群馬県の市町村	78	0.0%	1.3%	57.7%	41.0%
	東京都内	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	埼玉県内	43	0.0%	0.0%	46.5%	53.5%
	栃木県内	7	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%
	その他	22	0.0%	9.1%	40.9%	50.0%

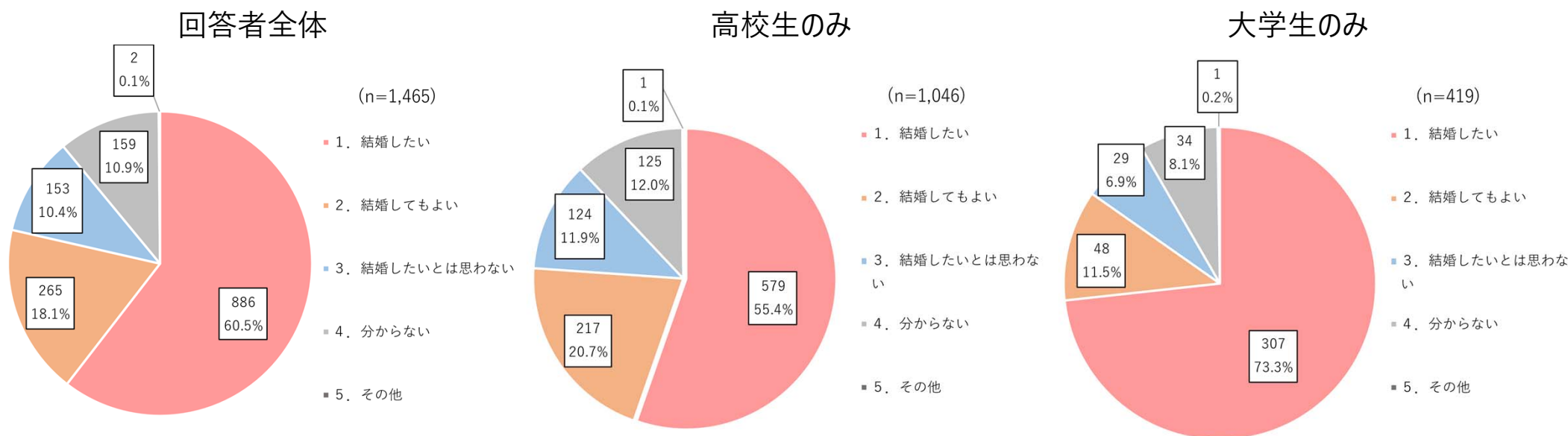
※回答割合が30%を超える項目に着色しています

3 (4) 結婚・子育て

Q17:あなたは将来、結婚したいですか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

結婚・子育て

- 全体を見ると、約60%の学生が「結婚したい」、約20%の学生が「結婚してもよい」と回答しており、結婚に対して意欲的な学生が多くいます。
- 高校生と大学生を比較すると、「結婚したい」と回答する高校生が約55%なのに対して、大学生では約75%であり、「結婚してもよい」と回答した人を含めても高校生よりも大学生の方が結婚に対して意欲的な回答をしています。



Q17:あなたは将来、結婚したいですか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

結婚・子育て

クロス集計

- 女性に比べて男性の方が結婚に対してやや意欲的になっています。
- その他の性別を選択した学生は他の学生と比べて、結婚に対して意欲的ではありません。
- 結婚の意欲と伊勢崎市に対する定住意向については、ほとんど関連がないと言えます。

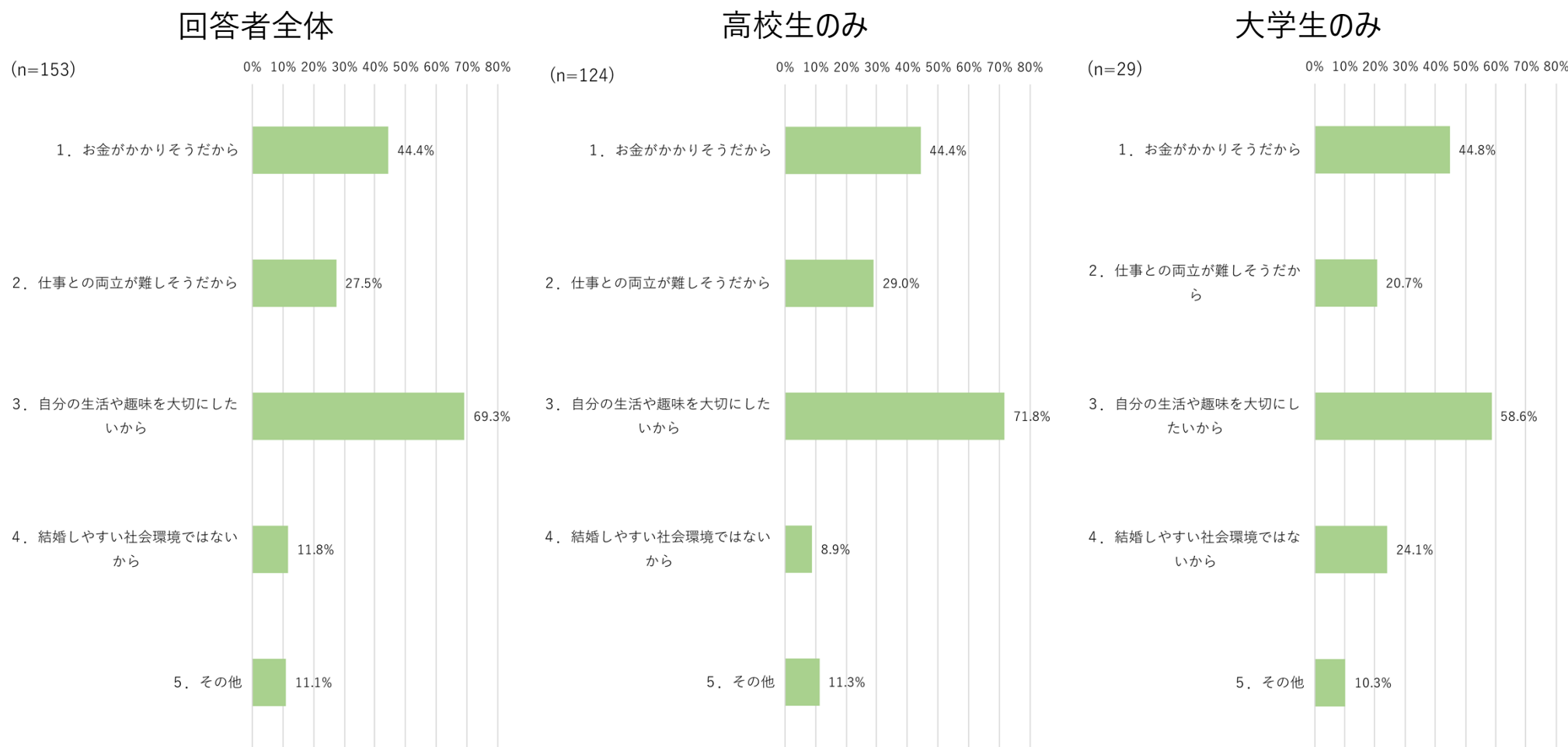
		n	1 ・ 結婚 したい	2 ・ 結 婚 し て も よ い	3 ・ 結 婚 し た い と は 思 わ な い	4 ・ 分 か ら な い	5 ・ そ の 他
性別	全体	1,465	60.5%	18.1%	10.4%	10.9%	0.1%
	男性	796	64.3%	16.5%	8.5%	10.4%	0.3%
	女性	644	56.4%	20.3%	12.4%	10.9%	0.0%
	その他	25	44.0%	12.0%	20.0%	24.0%	0.0%
定 住 意 向	全体	1,465	60.5%	18.1%	10.4%	10.9%	0.1%
	ずっと住んでいたい	88	65.9%	13.6%	11.4%	9.1%	0.0%
	当分住んでいたい	334	53.6%	25.4%	10.8%	9.9%	0.3%
	どちらともいえない	634	59.6%	17.7%	8.5%	14.0%	0.2%
	できれば移りたい	166	63.9%	16.9%	12.0%	7.2%	0.0%
	移りたい	212	67.0%	11.3%	13.7%	8.0%	0.0%
	移るかもしれないが いずれ戻ってきたい	31	74.2%	12.9%	12.9%	0.0%	0.0%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q18:設問（17）で「3. 結婚したいとは思わない」と選択された方へ伺います。あてはまる選択肢、すべて選んでください。

結婚・子育て

- 結婚したいと思わない理由として「お金がかかりそう」、「仕事との両立が難しそう」、「自分の生活や趣味を大切にしたい」と回答している学生が多くいます。
- 大学生のみを見ると「結婚しやすい社会環境ではない」と回答している人が約25%と高校生のみに比べやや多くなっています。



Q18:設問（17）で「3. 結婚したいとは思わない」と選択された方へ伺います。あてはまる選択肢、すべて選んでください。

結婚・子育て

クロス集計

- 伊勢崎市の住みやすさに関わらず、結婚したいと思わない理由として「お金がかかりそう」や「自分の生活や趣味を大切にしたい」と回答している学生の割合が高くなっています。
- 伊勢崎市に住みにくいと回答した学生は他の学生に比べて、結婚したいと思わない理由として「仕事との両立が難しそう」と回答している学生の割合が高くなっています。

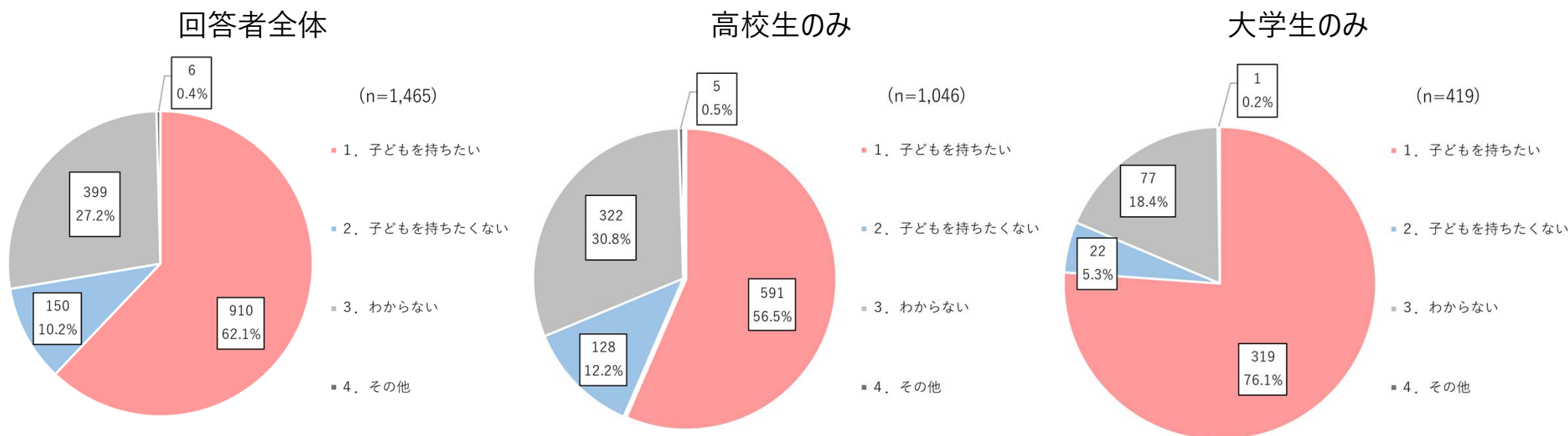
		n	1 り そ う だ か ら ・ お 金 が か か	立 2 が ・ 難 し 事 と の 両 だ ら	や 3 し 趣 ・ 味 を 分 の 大 切 に 活	い 4 社 ・ 会 環 境 で は す な い か ら	5 ・ そ の 他
伊勢崎市の住みやすさ	全体	153	44.4%	27.5%	69.3%	11.8%	11.1%
	住みよい	38	44.7%	26.3%	65.8%	7.9%	10.5%
	どちらかといえば住みよい	50	44.0%	28.0%	72.0%	12.0%	4.0%
	どちらともいえない	36	47.2%	22.2%	58.3%	13.9%	19.4%
	どちらかといえば住みにくい	18	38.9%	27.8%	83.3%	16.7%	11.1%
	住みにくい	11	45.5%	45.5%	81.8%	9.1%	18.2%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q19:あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。あてはまる選択肢、1つ選んでください。

結婚・子育て

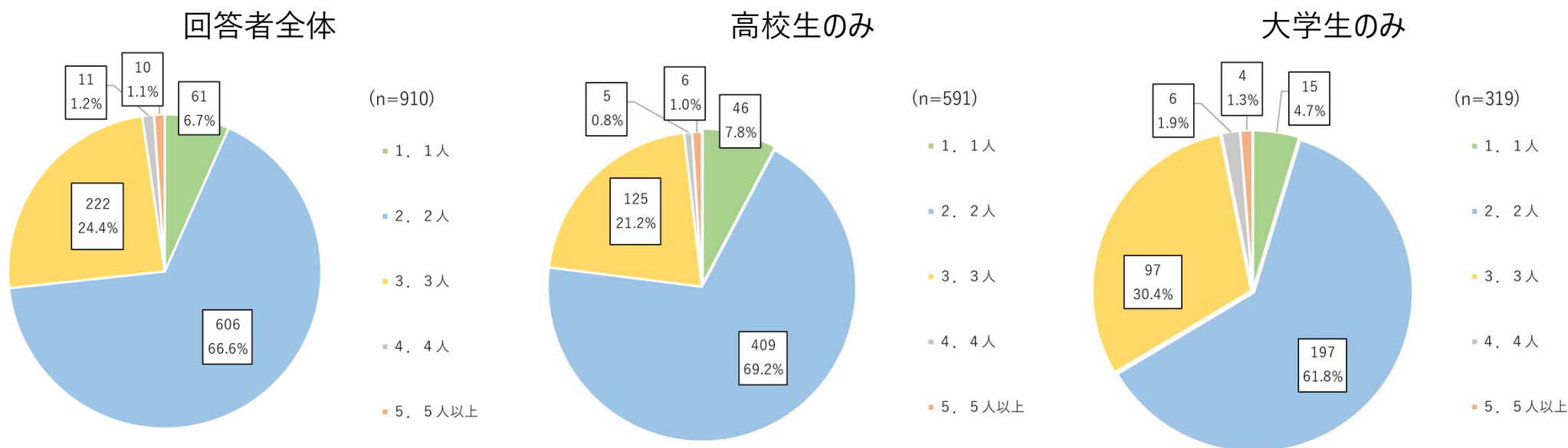
- 全体を見ると、約60%が「子どもを持ちたい」と回答しており、約10%が「子どもを持ちたくない」と回答しています。
- 高校生の約55%が「子どもを持ちたい」と回答しているのに対して、大学生の約75%が「子どもを持ちたい」と回答しており、大学生の方が、子育てにより意欲的な学生が多いと言えます。
- 約30%の高校生と約20%の大学生が子育ての意欲に対して、「わからない」と回答しています。



Q20:設問（19）で「1. 子どもを持ちたい」と選択された方へ伺います。子どもは何人持ちたいですか。あてはまる選択肢、1つ選んでください。

結婚・子育て

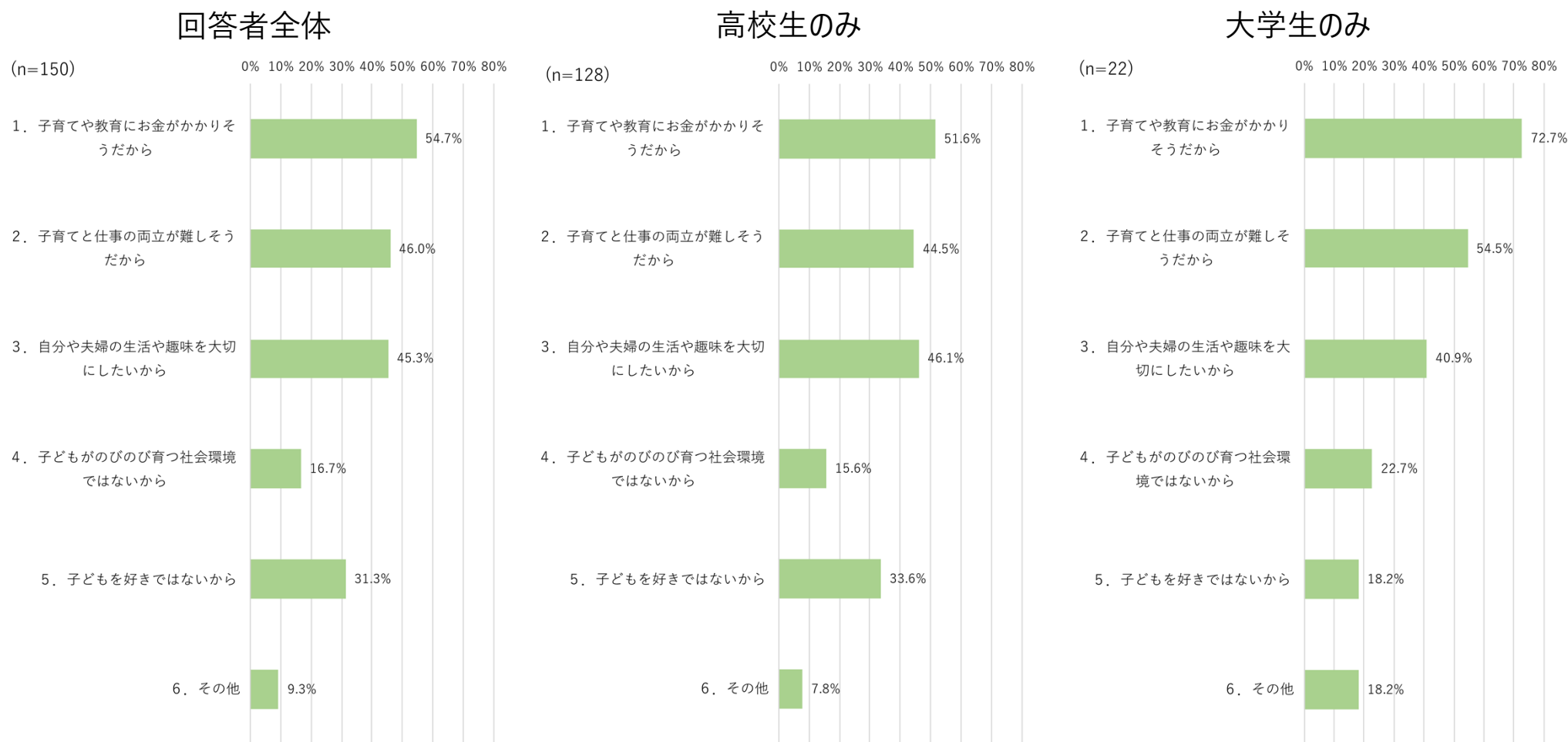
- 全体を見ると、「2人」と回答した学生が最も多く約65%、次いで「3人」と回答した学生が約25%、「1人」と回答した学生が約5%と続いています。
- 高校生と大学生を比較すると、約70%の高校生が「2人」、約20%の高校生が「3人」と回答しているのに対して、約60%の大学生が「2人」、約30%の大学生が「3人」と回答しており、大学生の方が高校生よりも3人以上子どもを育てたいと考えている学生が多いと言えます。



Q21:設問（19）で「2. 子どもを持ちたくない」と選択された方へ伺います。あてはまる選択肢、すべて選んでください。

結婚・子育て

■ 子どもを持ちたくない理由としても、結婚したくない理由と同様に、「子育てや教育にお金がかかりそう」、「子育てと仕事の両立が難しそう」、「自分や夫婦の生活や趣味を大切にしたい」と回答している学生が多くなっています。

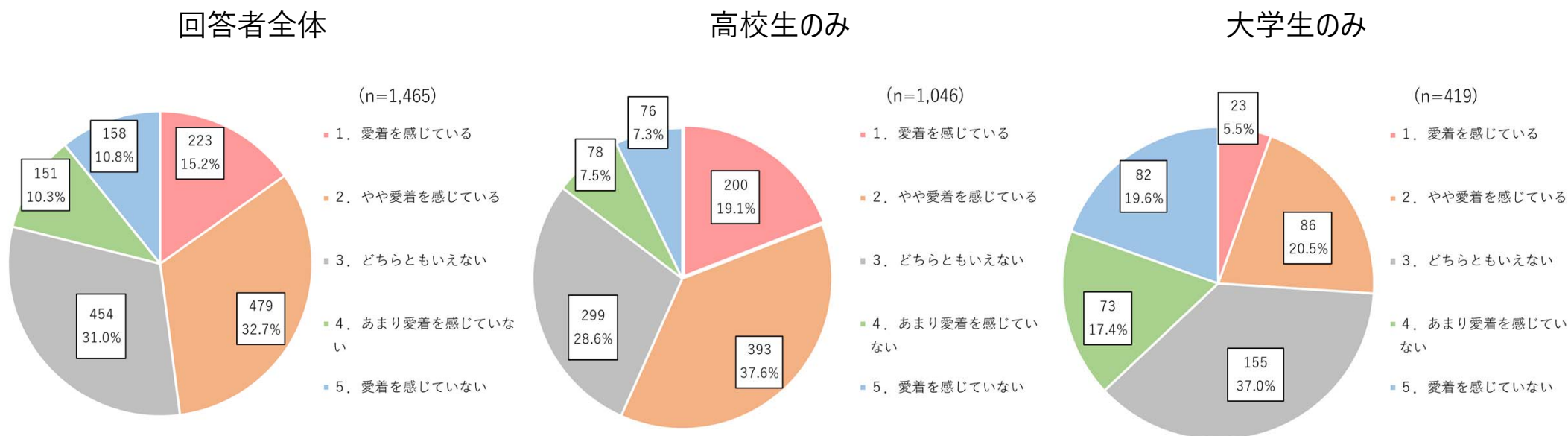


3 (5) 現在と将来の市について

Q22:あなたは伊勢崎市に愛着を感じていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

現在と将来の市について

- 全体を見ると、「愛着を感じている」、「やや愛着を感じている」と回答した学生が約50%、「どちらともいえない」と回答した学生が約30%、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」と回答した学生が約20%となっています。
- 高校生のみを見ると、「愛着を感じている」、「やや愛着を感じている」と回答した学生が約55%、「どちらともいえない」と回答した学生が約30%、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」と回答した学生が約15%となっています。
- 大学生のみを見ると、「愛着を感じている」、「やや愛着を感じている」と回答した学生が約25%、「どちらともいえない」と回答した学生が約35%、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」と回答した学生が約35%となっています。
- 高校生に比べて大学生の方が愛着を感じている学生の割合が少ない理由としては、伊勢崎市在住の学生が少ないことが一因として考えられます。



Q22:あなたは伊勢崎市に愛着を感じていますか。あてはまる選択肢、1つを選んでください。

現在と将来の市について

クロス集計

- 伊勢崎市を住みよいと感じている学生ほど、伊勢崎市に愛着を感じている傾向があります。
- 定住意向についても長く住んでいたいと感じている学生や移るかもしれないがいずれ戻ってきたいと考えている学生ほど、伊勢崎市に愛着を感じている傾向があります。

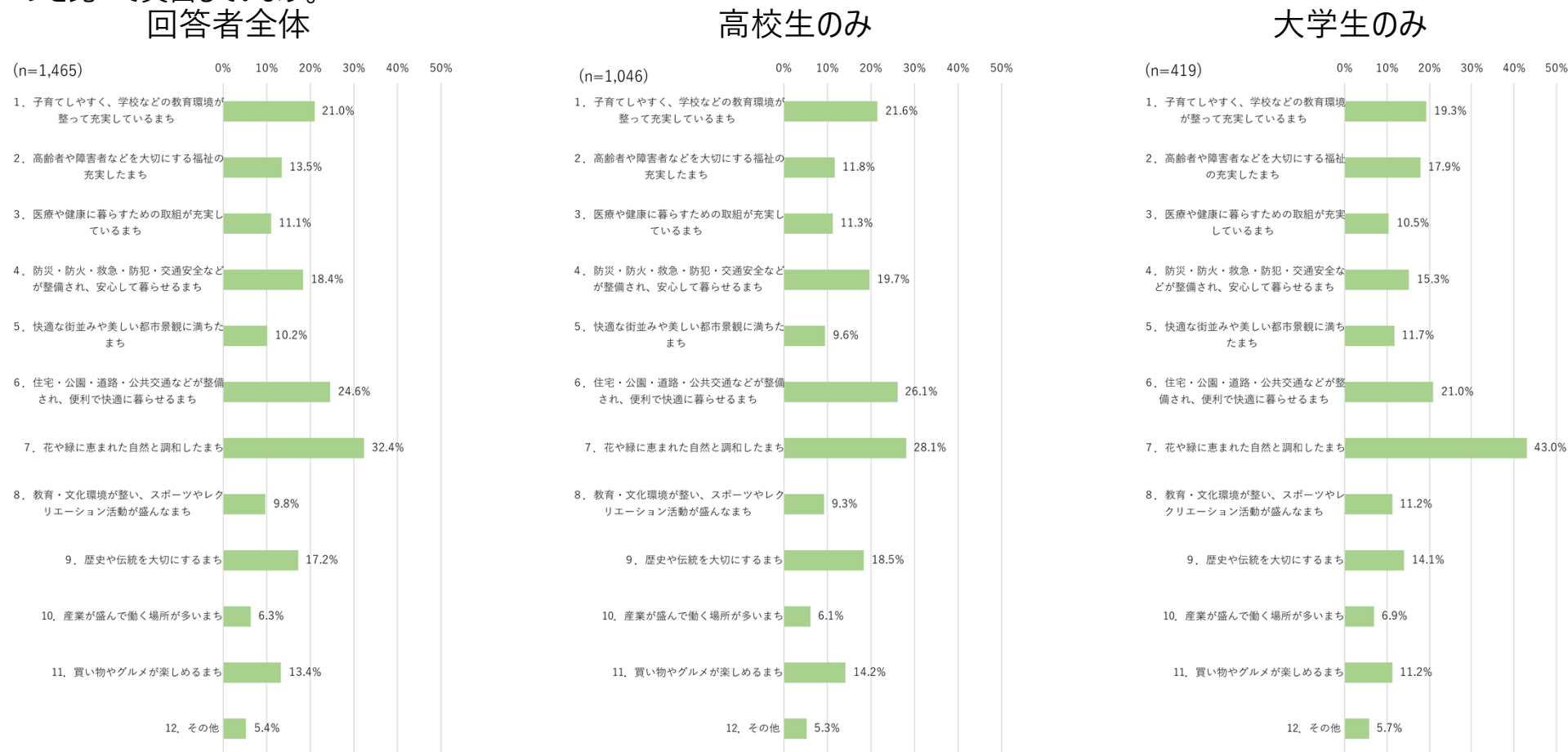
		n	1 ・ 愛 着 を 感 じ て い る	2 感 じ や て い る 愛 着 を	3 い え な い ど ち ら と も	を 感 じ あ て ま い り な 愛 着	5 愛 着 を 感 じ て い ない
伊勢 崎 市 の 住 み よ さ	全体	1,465	15.2%	32.7%	31.0%	10.3%	10.8%
	住みよい	376	39.4%	35.1%	22.3%	1.9%	1.3%
	どちらかといえば 住みよい	497	11.9%	47.7%	29.4%	8.9%	2.2%
	どちらともいえない	404	1.7%	21.3%	49.5%	11.9%	15.6%
	どちらかといえば 住みにくい	117	3.4%	18.8%	17.1%	29.9%	30.8%
	住みにくい	71	7.0%	2.8%	5.6%	23.9%	60.6%
	全体	1,465	15.2%	32.7%	31.0%	10.3%	10.8%
定 住 意 向	ずっと住んでいたい	88	71.6%	18.2%	6.8%	1.1%	2.3%
	当分住んでいたい	334	29.6%	56.9%	12.9%	0.6%	0.0%
	どちらともいえない	634	6.5%	33.0%	49.8%	6.9%	3.8%
	できれば移りたい	166	2.4%	21.7%	31.9%	30.7%	13.3%
	移りたい	212	2.4%	7.1%	14.2%	24.5%	51.9%
	移るかもしれないが いずれ戻ってきたい	31	35.5%	41.9%	19.4%	3.2%	0.0%

※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q23:あなたの、現在の伊勢崎市のイメージとしてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

現在と将来の市について

- 全体を見ると、「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」と回答した学生が約30%で最も多く、次いで、「住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」、「子育てしやすく、学校などの教育環境が整って充実しているまち」と回答している学生が多くなっています。
- 上記3つのイメージを回答した学生が多い高校生に比べて、大学生では「花と緑に恵まれた自然と調和したまち」と回答した学生が約45%とほかのイメージと比べて突出しています。



Q23:あなたの、現在の伊勢崎市のイメージとしてあてはまる選択肢、3つまで選んでください。

現在と将来の市について

クロス集計

- 伊勢崎市の住みよさに関わらず、多くの学生が「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」を挙げている学生の割合が高くなっています。
- 伊勢崎市が住みよいと感じている学生ほど、「子育てしやすく学校などの教育環境が整って充実しているまち」や「住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」を挙げている学生の割合が高くなっている一方で、伊勢崎市が住みにくいと感じている学生ほど、「歴史や伝統を大切にすまち」を挙げている学生の割合が高くなっています。

		n	1 学校・子育てしやすい環境が整っているまち	2 高齢者や障害者のニーズが満たされる福祉的なまち	3 医療や健康に暮らしやすいまち	4 防災・防火・救助が整備され、安心なまち	5 快適な街並みや美しい都市景観に満ちたまち	6 住宅・公園・道路・公共交通などが整備されるまち	7 花や緑に恵まれた自然と調和したまち	8 教育・文化環境が整い、子どもたちが活躍できるまち	9 歴史や伝統を大切にすまち	10 産業が盛んで働く場所が多いまち	11 買い物やグルメが楽しめるまち	12 その他
伊勢崎市の住みよさ	全体	1,465	21.0%	13.5%	11.1%	18.4%	10.2%	24.6%	32.4%	9.8%	17.2%	6.3%	13.4%	5.4%
	住みよい	376	30.9%	12.5%	13.3%	20.5%	14.6%	34.3%	26.3%	8.5%	16.2%	5.6%	12.5%	1.3%
	どちらかといえば住みよい	497	18.7%	13.9%	9.9%	19.1%	9.7%	23.1%	33.6%	11.3%	17.3%	4.8%	14.9%	3.6%
	どちらともいえない	404	17.8%	12.6%	10.6%	16.1%	9.7%	23.8%	34.9%	9.4%	15.1%	6.9%	15.1%	7.4%
	どちらかといえば住みにくい	117	17.1%	18.8%	12.0%	17.9%	2.6%	12.0%	35.0%	10.3%	23.1%	12.0%	9.4%	10.3%
	住みにくい	71	8.5%	12.7%	8.5%	16.9%	5.6%	9.9%	36.6%	8.5%	23.9%	8.5%	4.2%	19.7%

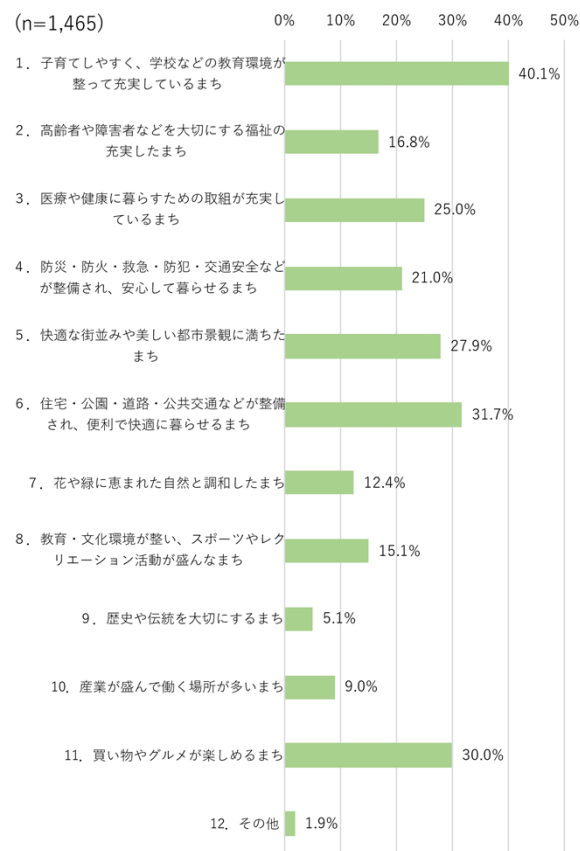
※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q24:あなたは、将来の伊勢崎市がどんな市になって欲しいですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

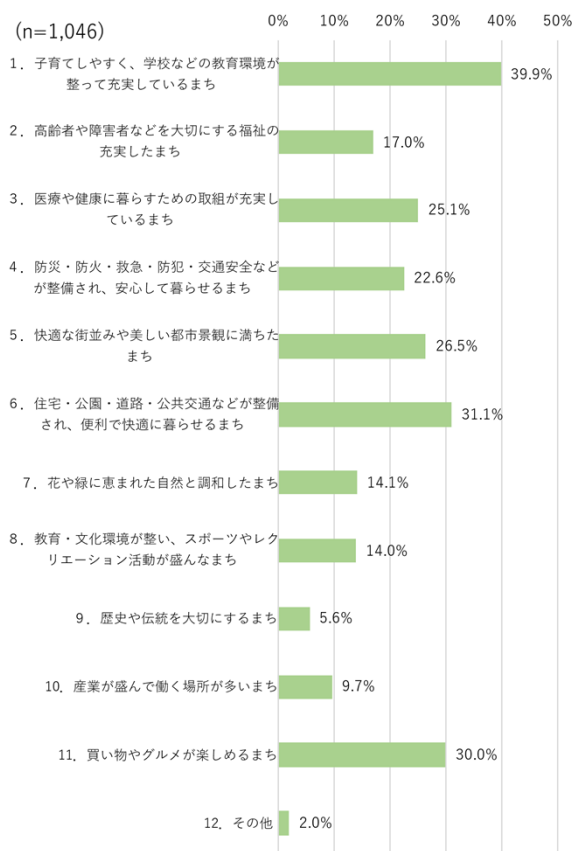
現在と将来の市について

■ 回答者全体を見ると、「子育てしやすく、学校などの教育環境が整って充実しているまち」と回答した割合が最も高く約40%であり、次いで「快適な街並みや美しい都市景観に満ちたまち」や「住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」、「買い物やグルメが楽しめるまち」と回答した割合が約30%と高くなっています。

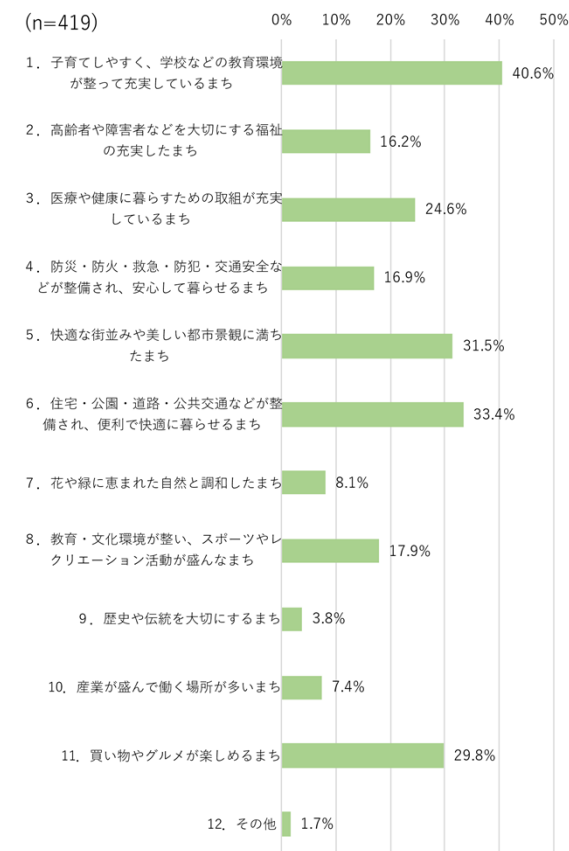
回答者全体



高校生のみ



大学生のみ



Q24:あなたは、将来の伊勢崎市がどんな市になって欲しいですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

現在と将来の市について

クロス集計

- 「子育てしやすく、学校などの教育環境が整って充実しているまち」を挙げている学生の割合は定住意向に関わらず高くなっていますが、その中でも定住意向の強い学生や「移るかもしれないがいずれ戻ってきたい」と考えている学生ほどその傾向は強くなっています。
- 定住意向の強い学生や「移るかもしれないがいずれ戻ってきたい」と考えている学生は「高齢者や障害者などを大切にする福祉の充実したまち」、「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」を挙げている学生の割合が高くなっています。
- 「移りたい」または「できれば移りたい」と考えている学生ほど、「快適な街並みや美しい都市景観に満ちたまち」や「住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」、「買い物やグルメが楽しめるまち」を挙げている学生の割合が高くなっています。

	n	1 学 校 ・ 子 育 て な ご の 充 実 し て い る ま ち	2 ど を 充 実 し た ま ち	3 す た め の 取 組 が 充 実 し て い る ま ち	4 ど 急 が 整 備 さ れ 、 安 心 し て 暮 ら せ る ま ち	5 し い ・ 都 市 景 観 に 満 ち た ま ち	6 備 路 さ れ 、 公 共 交 通 な ど が 整 備 さ れ 、 便 利 で 快 適 に 暮 ら せ る ま ち	7 自 然 と 調 和 し た ま ち	8 リ 整 エ ー シ ス ・ ヨ ン ・ ポ ー ツ ・ イ ン フ ラ ス ト ラ ク チ ・ 文 化 環 境 が 盛 ん な ま ち	9 ・ 歴 史 や 伝 統 を 大 切 に す る ま ち	1 く 場 所 が 多 い ま ち	1 が 楽 し め る ま ち	1 2 ・ そ の 他	
全体	1,465	40.1%	16.8%	25.0%	21.0%	27.9%	31.7%	12.4%	15.1%	5.1%	9.0%	30.0%	1.9%	
定住意向														
ずっと住んでいたい	88	43.2%	28.4%	22.7%	19.3%	29.5%	21.6%	19.3%	17.0%	9.1%	6.8%	21.6%	0.0%	
当分住んでいたい	334	42.5%	17.1%	27.8%	24.3%	23.7%	31.4%	15.6%	12.6%	6.0%	9.6%	34.1%	0.9%	
どちらともいえない	634	42.0%	16.4%	26.8%	20.2%	25.6%	30.6%	10.1%	15.8%	4.4%	8.8%	28.1%	1.9%	
できれば移りたい	166	36.1%	13.9%	22.9%	23.5%	38.6%	37.3%	9.0%	14.5%	3.0%	13.9%	33.1%	2.4%	
移りたい	212	30.7%	14.2%	19.3%	17.9%	32.5%	35.8%	9.9%	16.5%	5.2%	5.7%	30.7%	3.8%	
移るかもしれないが いずれ戻ってきたい	31	51.6%	22.6%	12.9%	12.9%	29.0%	29.0%	41.9%	16.1%	9.7%	9.7%	25.8%	3.2%	

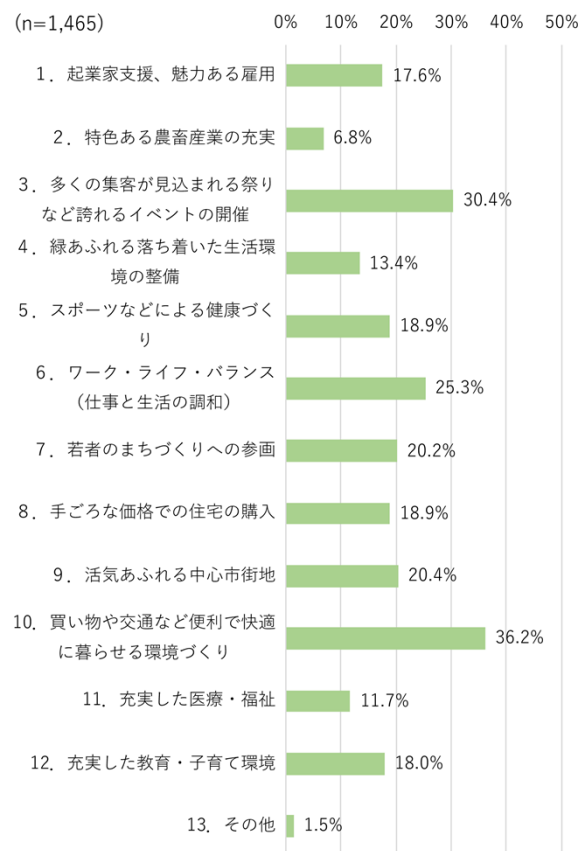
※回答割合が30%を超える項目に着色しています

Q25:伊勢崎市が若い世代（20代～30代）にとって魅力的なまちになるために、重要だと思うことは何ですか。あてはまる選択肢、3つまで選んでください。

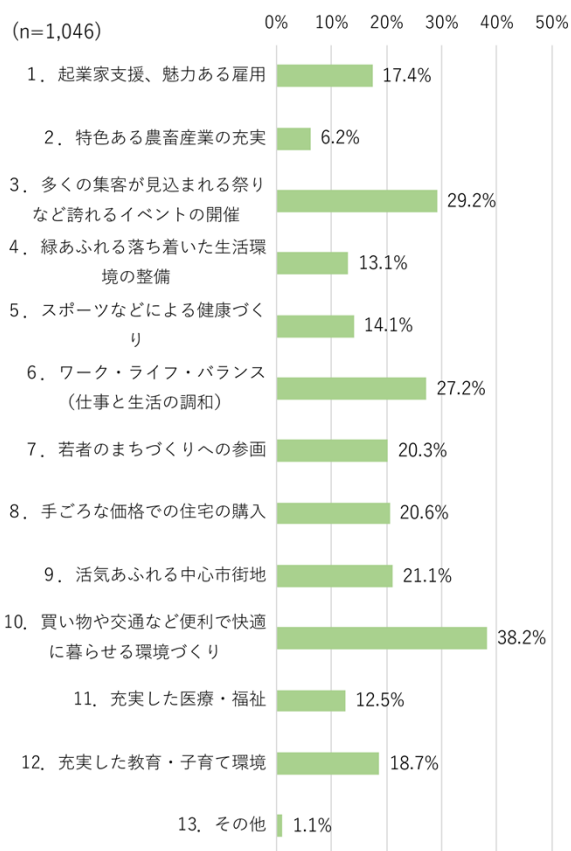
現在と将来の市について

- 全体を見ると、多くの項目で約20%前後の学生が重要だと感じていますが、特に「多くの集客が見込まれる祭りやイベントの開催」、「ワーク・ライフ・バランス」、「買い物や交通など便利で快適に暮らせる環境づくり」が重要だと考える学生が多くなっています。
- 祭り・イベントの開催や買い物・交通の便利さについては自由意見でも多く意見されています。

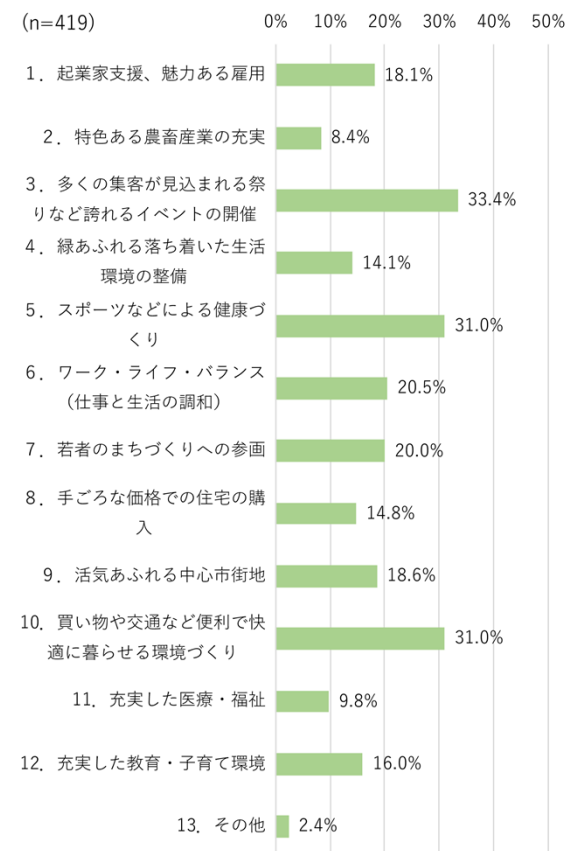
回答者全体



高校生のみ



大学生のみ

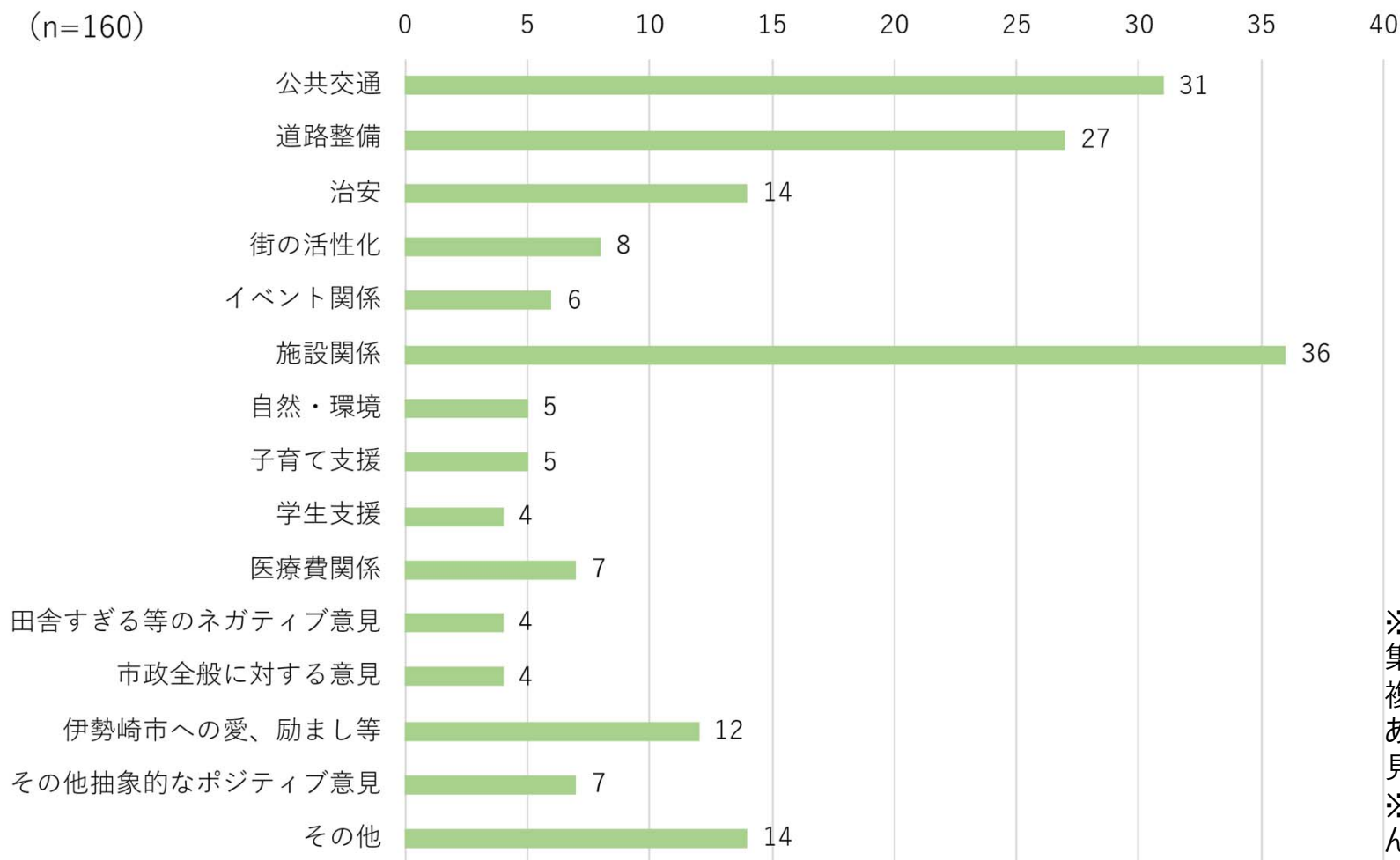


3 (6) 自由意見

市に対するご意見・ご要望・ご提案等がございましたら、ご自由にお書きください。

自由意見

- 自由意見においては、「バス・鉄道を増発してほしい」というような公共交通に関する意見や「道路の凸凹を直してほしい」というような道路整備に関する意見、「大型複合施設を建設してほしい」というような施設関係に関する意見が多くありました。
- 駅周辺などの治安や自然・環境を気にする意見が一定数ありました。



※自由意見を分類し、意見数を集計しています。
複数の項目に分類している意見もあるため、意見総数と各項目の意見数の合計は一致しません。
※「特になし」等の意見は集計に含んでいません。

4. 総括

「住みやすさや定住意向」では高校生と大学生で傾向に差がありますが、「進路」や「結婚・子育て」、「現在と将来の市について」では高校生と大学生で傾向の違いは殆ど見られません

高校生・大学生別の総括

高校生	アンケート項目	大学生
<ul style="list-style-type: none"> 男性約45%、女性約55%と女性の回答者比率が若干高くなっている 伊勢崎市や近隣市在住の学生が多い 実家が伊勢崎市や近隣市にある学生が多い 	回答者の属性 (性別、居住地等)	<ul style="list-style-type: none"> 男性約75%、女性約25%と回答者割合は男性が多い 約55%が伊勢崎市在住であるが、埼玉県など遠方から通学する学生も多く、実家も伊勢崎市外である学生が多い
<ul style="list-style-type: none"> 約70%が肯定的意見である 「買い物が便利なまち」と考える学生が多い 「伊勢崎市に定住したい」と考える学生が多い 移住したいと考える理由として「親元を離れたい」、「進学したい学校がない」と考える学生が多い 	住みやすさと定住意向	<ul style="list-style-type: none"> 約40%が肯定的意見であるが、約25%が否定的意見であり、住みにくいと感している学生も多い 「買い物が不便なまち」と考える学生が多い 「伊勢崎市から移住したい」と考える大学生が多い 移住したい理由として「働きたい職場がない」、「住みにくく不便」、「元々伊勢崎市外出身であり地元に戻りたい」と考える学生が多い
<ul style="list-style-type: none"> 就職の際には「安定している」、「給料がよい」、「自分のやりたいことができる」ということを重視する学生が多い 伊勢崎市にある企業を「あまり知らない」学生が多い 	進路 (就職進学)	<ul style="list-style-type: none"> 高校生と同様に、就職の際には「安定している」、「給料がよい」、「自分のやりたい仕事ができる」ということを重視する学生が多い 伊勢崎市にある企業を「全く知らない」学生が多い
<ul style="list-style-type: none"> 結婚や子育てに意欲的な学生が多い 子育ての懸念点について、「子育てや教育にお金がかかる」、「仕事と生活の両立が大変」、「夫婦のお互いの趣味を尊重できなくなる」と考える学生が多い 	結婚・子育て	<ul style="list-style-type: none"> 高校生よりも結婚や子育てに意欲的な学生が多い 子育ての懸念点について、高校生と同様に、「子育てや教育にお金がかかる」、「仕事と生活の両立が大変」、「夫婦のお互いの趣味を尊重できなくなる」と考える学生が多い
<ul style="list-style-type: none"> 約55%が愛着を感じている一方で、約15%が愛着を感じていない 「子育て・教育環境が整っているまち」、「都市景観や都市環境が整備されて便利なまち」、「買い物やグルメが楽しめるまち」になってほしいと考える学生が多い 	現在と将来の市について	<ul style="list-style-type: none"> 約25%が愛着を感じている一方で、約35%が愛着を感じていない 高校生と同様に、「子育て・教育環境が整っているまち」、「都市景観や都市環境が整備されて便利なまち」、「買い物やグルメが楽しめるまち」になってほしいと考える学生が多い

伊勢崎市に通学する学生にとって魅力的なまちづくりを行うことで、伊勢崎市に愛着を感じてもらい、若い世代の定住につなげていく必要があると考えられます

全体の総括

アンケート結果

住みやすさと定住意向	<ul style="list-style-type: none">・ 高校生は大学進学や就職を機に、伊勢崎市外に移住したいと考える学生がいる・ 大学生は伊勢崎市外から通学する学生が多いが、伊勢崎市は住みにくいと感じている学生も多い・ 大学卒業後は伊勢崎市外に移住したいと考えている学生が多い
進路 (就職進学)	<ul style="list-style-type: none">・ 高校生・大学生ともに伊勢崎市の企業をあまり知らない学生が多い・ 魅力的な職場が少ないと考えている学生が多い
結婚・子育て	<ul style="list-style-type: none">・ 高校生・大学生ともに結婚・子育てに意欲的な学生が多い・ 子育てするにあたっては、経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多い
現在と将来の市について	<ul style="list-style-type: none">・ 伊勢崎市に愛着を感じている高校生が多い一方で、愛着を感じている大学生は少ない・ 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」、「都市景観や都市環境が整備されていて便利なまち」、「買い物やグルメを楽しめるまち」になってほしいと感じている・ 若い世代に魅力的なまちになるためにイベント・祭りの開催に力を入れてほしいと考える学生も多い

市が目指す方向性

- 1 学生にとって魅力的なまちづくり
 - ・ 伊勢崎市に愛着を持っている学生は多いが、魅力的な大学・職場がないために大学進学や就職を機に伊勢崎市外に移住することを考えている学生が多い。また、住みにくいと感じている学生が多く、大学卒業後には伊勢崎市外に住みたいと考える学生が多いため、企業誘致などにより魅力的な職場を創出し、大学生が就職後も伊勢崎市に残りやすい環境を整備する必要がある
- 2 子育てしやすいまちづくり
 - ・ 結婚や子育てに意欲的な学生が多いが、子育てするにあたっては経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多いため、経済面の支援やワーク・ライフ・バランスが取れた生活が送れるような支援等を必要としている
- 3 まち全体の活性化
 - ・ 若い世代に魅力的なまちになるためには、イベントや祭りなどの開催に力を入れてまち全体を活性化させてほしいと考える学生が多い
 - ・ 将来の伊勢崎市は「買い物やグルメを楽しめるまち」になってほしいと感じている学生が多い

進学や就職を機に伊勢崎市から移住した学生に「再び伊勢崎市に戻って仕事をしながら子育てしたい」と感じてもらえるような魅力的な都市環境づくりが求められています

全体の総括

アンケート結果

健康・医療分野 福祉分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに結婚・子育てに意欲的な学生が多い 子育てするにあたっては、経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多い 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」になってほしいと感じている
都市基盤分野 産業・観光分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに伊勢崎市の企業をあまり知らない学生が多い 魅力的な職場が少ないと考えている学生が多い 高校生・大学生ともに「都市景観や都市環境が整備されていて便利なまち」、「買い物やグルメを楽しむまち」になってほしいと感じている 若い世代に魅力的なまちになるためにイベント・祭りの開催に力を入れてほしいと考える学生も多い
安心安全分野 環境分野	<ul style="list-style-type: none"> 自由意見において駅周辺などの治安や自然・環境を気にする意見が一定数あった
教育分野 生涯学習・スポーツ・文化分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」になってほしいと感じている 大学進学を機に、伊勢崎市外に移住したいと考える高校生がいる 「利用しやすい公園・スポーツ施設がある」と回答している大学生が多い
協働・共生分野 行財政分野	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスや若者のまちづくりへの参画が重要だと考えている学生が多い
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢崎市に愛着を感じている大学生は少なく、大学卒業後に伊勢崎市外に移住したいと考えている学生が多い

重点的に取り組むべき施策

健康・医療分野 福祉分野	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健や時間外医療の充実など、市民が心身健康に生活できる環境づくり 子育て世代への経済的な支援 保護者が子育ての相談ができるような地域づくり
都市基盤分野 産業・観光分野	<ul style="list-style-type: none"> 良好な都市景観の整備 駅前などの商店街の活性化 コミュニティバスなど公共ネットワークの強化 道路などの都市基盤の整備 商店街イベントの支援など商業の活性化 企業誘致などによる雇用の創出 Uターン、Jターン就職の促進や移住者への支援
安心安全分野 環境分野	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害などへの対応体制の充実 駅周辺などの治安の向上 緑や自然に囲まれた生活環境の整備
教育分野 生涯学習・スポーツ・文化分野	<ul style="list-style-type: none"> 幼児・学校教育の充実 高校生が進学したいと思える大学の誘致 学生が利用しやすいスポーツ施設や公園の整備
協働・共生分野 行財政分野	<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの取れた生活ができる環境づくり 夫婦がお互いを尊重し子育てができる意識の醸成 様々な取組を支える財源の確保
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢崎市への移住・定住の促進 関係人口の創出